

# 平成26年度事業報告



HIROSHIMA  
SANSHINKO Hiroshima Industrial Promotion Organization

公益財団法人ひろしま産業振興機構

# 1 創業・新事業創出等の促進

(228,341千円)

創業、新事業展開、販路開拓などの県内の中小・ベンチャー企業の経営課題を解決するため、相談窓口の設置、専門家の派遣、販路開拓など、県内企業の売り上げ増加、経営改善に資する各種支援を行った。

## (1) 事業化・市場化の支援

(181,670千円)

### ① 創業環境整備促進事業

(県 55,386千円)

「ひろしま創業サポートセンター」において、創業意欲のより高い創業希望者や第二創業を目指す企業等に対して、中小企業診断士、公認会計士、税理士等の専門家がきめ細やかにサポートするとともに、多様な創業を喚起するために創業支援プログラムを構築している。

#### ア 創業マネージャーによる相談対応

創業マネージャー、創業サブマネージャーを各1名配置し、創業前、創業時、創業後の各段階に応じた相談に対応した。

【ひろしま創業サポートセンターへの相談状況】

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
創業補助金関係①	20	38	122	0	0	3	2	5	11	22	31	21	275
起業・創業関係②	20	26	14	17	19	15	18	12	29	33	25	47	275
相談内容	事業計画	19	19	9	12	14	10	8	4	16	14	12	151
	公的支援	7	14	3	4	2	1	1	2	4	1	3	44
	会社設立法務	2	4	1	2	2	1	0	1	5	1	1	22
	財務税務	2	3	3	3	1	2	2	3	9	4	5	37
	商品開発	1	2	2	3	1	4	0	2	3	0	0	19
	販路開拓	5	11	2	5	4	6	2	2	12	4	5	66
	人事労務	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	6
	生産管理	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他	12	16	7	7	12	7	2	1	16	12	9	115
計(①+②)	40	64	136	17	19	18	20	17	40	55	56	68	550

※ 上記②の相談内容は、該当する項目を複数計上しているため、計と一致しない。

#### イ 創業セミナーの開催

創業希望者等を対象に、集中指導(ビジネスプラン作成セミナー、起業家講演など)を実施した。

週末2日間程度(20名)×20回程度

【創業セミナー開催実績】

No.	区分	日時	会場	参加者数	実施形態	備考	
1	ビジネスプラン作成セミナー	第1回	6/8(日), 15(日), 22(日)	広島	32	主催	産振構
2		第2回	7/19(土), 26(土), 8/2(土)	東広島	17	共催	産振構, 東広島市(コラボスクエア), 日本政策金融公庫
3	創業のすゝめセミナー	第1回	7/5(土)	広島	13	共催	広島信用金庫, 産振構
4	創業スタートアップセミナー	第1回	8/2(土)	広島	16	共催	広島信用金庫, 産振構
5	プラチナ世代のためのベンチャービジネスの起業講座	-	8/18(月), 29(金), 9/5(金), 12(金), 19(金), 25(木), 10/1(水), 9(木), 25(土)	府中	21	後援	広島県, 広島県社会福祉協議会

No.	区分		日時	会場	参加者数	実施形態	備考
6	創業者のための売上アップ実践セミナー	第1～3回	8/20(水), 27(水), 9/3(水)	広島	55	共催	もみじ銀行, 産振構, 日本政策金融公庫
7	創業塾	-	9/6(土), 13(土), 20(土), 27(土), 10/4(土), 11(土)	福山	41	委託	福山商工会議所福山地域中小企業支援センター, 産振構
8	創業者のための会計・税務入門セミナー	第1回	9/13(土), 20(土), 27(土)	広島	35	共催	産振構, 日本政策金融公庫
9	地域活性化セミナー	-	9/24(水)	福山	32	共催	日本政策金融公庫, 福山商工会議所, 福山市, 産振構
10	創業応援サロン	第1回	9/26(金)	広島	3	共催	広島信用金庫, 産振構, 日本政策金融公庫
11	創業・第二創業セミナー	-	10/11(土), 18(土), 25(土)	呉	8	共催	産振構, 呉市, 呉商工会議所呉地域中小企業支援センター, 呉広域商工会, 日本政策金融公庫, 呉信用金庫, くれ産業振興センター
12	創業者のための財務・資金繰り改善セミナー	-	10/15(水), 10/22(水)	広島	16	共催	産振構, 日本政策金融公庫
13	女性向け創業セミナー プレ創業セミナー	-	10/21(火)	三次	14	委託	ハーストリープラス, 日本政策金融公庫, もみじ銀行
			10/22(水)	福山	19		
			10/23(木)	広島	17		
14	実践型事業計画書作成セミナー	-	10/29(水), 11/5(水), 12(水), 11/17-12/5 個別実施, 12/11(木)	広島	29	委託	ソアラサービス, 日本政策金融公庫
15	創業塾	-	11/1(土), 8(土), 15(土)	竹原	7	共催	竹原商工会議所, 産振構, 日本政策金融公庫
16	創業のすゝめセミナー	第2回	11/6(木)	広島	22	共催	広島信用金庫, 産振構
17	しゃもじん創業塾	-	11/6(木), 13(木), 20(木), 12/4(木), 18(木)	廿日市	38	共催	廿日市商工会議所, 産振構, 廿日市市, 日本政策金融公庫
18	女性向け創業セミナー 公開型創業セミナー	-	11/9(日)	広島	85	委託	ハーストリープラス, 日本政策金融公庫, もみじ銀行
19	創業・第二創業セミナー	-	11/9(日), 16(日), 23(日)	府中	15	共催	府中商工会議所, 産振構, 日本政策金融公庫
20	本川起業's Bar 番外編 創業手帳から学ぶビジネスのコツ	-	11/11(火)	広島	14	共催	ポートインク(ヒント), 産振構
21	経営力パワーアップセミナー	-	11/13(木)	広島	18	委託	広島ベンチャーキャピタル
22	第8回イノベーショントーク ひろしまをベンチャー魂で埋め尽くそう!!	-	11/19(水)	広島	172	共催	広島県, 産振構
23	女性起業家セミナー 夢をカタチにしてみませんか	-	11/25(火)	広島	18	後援	日本政策金融公庫, もみじ銀行
24	創業について学んでみよう!	-	11/26(水)	広島	71	共催	県立広島大学, 産振構, 日本政策金融公庫
25	創業スタートアップセミナー	第2回	12/6(土)	広島	13	共催	広島信用金庫, 産振構
26	創業者のための会計・税務入門セミナー	第2回	1/17(土), 24(土), 31(土)	東広島	24	共催	東広島市, 産振構, 日本政策金融公庫
27	創業応援サロン	第2回	2/4(水)	広島	3	共催	広島信用金庫, 産振構, 日本政策金融公庫
28	創業者のためのプレゼン上達セミナー	-	2/12(木)	広島	15	共催	産振構, 日本政策金融公庫
29	高収益を実現するインターネットを使った販路拡大3つの秘策	-	2/18(水)	広島	33	共催	広島銀行, 日本政策金融公庫, 産振構
30	創業サポーター向けセミナー&交流会「創業」	-	2/25(水)	広島	101	委託	ソアラサービス
31	創業者のための『見直し』セミナー	-	2/28(土), 3/7(土), 14(土)	広島	23	共催	産振構, 日本政策金融公庫
32	創業応援フェスタ in ひろしま'15	-	3/1(日)	広島	56	共催	日本政策金融公庫, 広島市, 廿日市市, 広島市立中央図書館, 広島商工会議所, 産振構
33	創業応援サロン	第3回	3/19(木)	広島	2	共催	広島信用金庫, 産振構, 日本政策金融公庫
計					【実績】1,098名		

## ウ 創業サポーターによる専門アドバイスの実施

創業前後で、中小企業診断士・公認会計士・税理士・コンサルタント等の創業サポーターによるビジネスプラン策定、資金調達、会社設立申請、税務申告等についての専門指導を実施した。

支援期間：創業前1年・創業後1年以内 支援期間：最大2年間  
創業サポーター登録者数：121名（3月末現在）

### 【創業サポーター支援実績】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
支援事業者 ※	10名	19名	27名	16名	32名	28名	35名	34名	35名	40名	44名	44名	364名
延べ支援回数	11回	23回	28回	21回	40回	45回	45回	41回	49回	50回	60回	61回	474回
延べ支援時間数	29h	61h	71h	55h	93h	97h	93h	95h	109h	123h	148h	112h	1,086h

※支援事業者数は実支援事業者数を表す（同一月で同一支援事業者の場合は1名で計上）。

## ② 地域需要創造型等起業・創業促進事業

（国 18,866千円）

新たな需要を創造する新商品・サービスを提供する創業に対して、店舗借入費や設備費等の創業に要する費用の一部を補助することで、地域需要を興すビジネス等を支援した。

### 【創業補助金】

対象者	補助率	補助上限額
国内・海外を問わず新たな需要を創造する事業を興す起業・創業を行う者（第二創業を含む）	補助対象経費の2/3以内	200万円

### 【創業補助金の採択状況】

区分	創業	第二創業	計	
			採択数	応募数
先行審査分	744件	17件	761件	1,593件
	33件	1件	34件	48件
最終審査分	2,290件	73件	2,363件	7,649件
	67件	1件	68件	215件
計	3,034件	90件	3,124件	9,242件
	100件	2件	102件	263件

※ 上段：全国，下段：広島県

## ③ 中小企業イノベーション促進支援事業（チーム型支援事業）

（県・受 32,954千円）

### ア チーム型支援

新たな成長を目指している企業を対象に、トップレベルの専門家（マーケティング・セールス・ブランディング、デザイン、知的財産、生産管理等）等で構成された支援チームにより、新事業展開等の集中支援を実施した。

### 【取組内容】

- ・ 専門家の招聘など事業運営体制の構築
- ・ 新規案件の発掘
- ・ ヒロシマ・デパートメントプロジェクトの推進

【支援決定企業】

審査会	企業名	支援対象	支援分野
第1回 (4/24)	イトク食品(株)	・国産生姜を使い、独自の製法（直火乾燥製法）で作り上げた“蒸し生姜商品”の販路拡大、マーケティング戦略	・マーケティング・セールス
	(株)呉英製作所	・自社やすり技術による工具メーカー発の主に女性をターゲットにした”ネイルやすり”、”かかとやすり”の新ブランド及び販売戦略の構築	・ブランディング ・VMD ・セールス
第2回 (7/29)	(株)テクノクラーツ	・プレス金型用次世代アンダーカット成形ユニット「すっぽん」に係るビジネスモデルの構築、特許等の知財戦略	・マーケティング・セールス ・知財戦略
第3回 (8/27)	高原安瀬平乳業(有)	・独自の乳酸菌を使ったヨーグルトを中心とした乳製品の販売戦略の見直し、販路開拓	・ブランディング ・マーケティング・セールス
第4回 (9/26)	新和金属(株)	・自動車部品サプライヤーによる自社製品“二輪車向けセーフティバー”のビジネスモデル構築、知的財産の展開支援	・特許戦略 ・事業計画作成 ・マーケティング
第5回 (11/12)	とびしま柑橘工房(株)	・とびしま海道周辺で採れる柑橘の加工食品の開発製造販売を通じた、地域創生のための、ブランド構築	・マーケティング ・ブランディング
	ヤマトフーズ(株)	・広島産レモンを使った加工食品の開発・販売を通じた、ブランド「瀬戸内レモン農園」構築	・マーケティング ・ブランディング
第6回 (12/15)	(有)マリンスター	・鮮魚流通の強みを活かし、広島産・国内産にこだわった、海産物酢漬けの商品化	・マーケティング ・セールス
第7回 (1/26)	(株)ケミカル山本	・全国トップシェアの金属のさび・汚れ除去用溶剤についての営業体制及び販売促進の強化	・セールス
第8回 (3/24)	(有)瀬戸鉄工	・マーケティング視点での新商品開発及び、販売計画の立案・実行（販売促進ツールの開発）	・マーケティング ・セールス
	(株)スペースエイジ	・レモン関連商品の開発とブランド「せとうちアイランド」の構築	・マーケティング ・ブランディング

イ セミナー等の開催

内容	実施日	会場	参加企業（者）数
研究開発型企业ヒアリング ○ 広島起業化センター入居事業者の経営相談（課題抽出・助言支援）	H26. 5. 15 ～5. 16	広島起業化センター	6 事業者
マーケティング・知的財産活用セミナー ○ セミナー 連携による新商品開発・ブランドづくり 知的財産の活用による儲かる仕組みの構築 ・海外市場に向けての基礎知識 ・クラウドファンディングの活用による海外でも売れる商品開発と知財戦略 ○ ワークショップ ・連携事業のアイデア出し	H26. 9. 3	広島県 情報プラザ	7 事業者 13 名

内容	実施日	会場	参加企業（者）数
マーケティング・知的財産活用セミナー ○ セミナー 知っていると思える、守れる！知的財産 ～知的財産管理の基本と応用～ ○ ワークショップ（2回目） ・新商品開発に向けた連携に関するWS ○ 相談会 ・商品企画，デザイン，ブランド化，知的財産戦略等	H26. 10. 14	広島県 情報プラザ	8 事業者 10 名
マーケティング・知的財産活用セミナー ○ セミナー ・知財に関するワークショップ ～身の回りにある知財に関するQ & A～ ・意匠権の取得のポイント ・クラウドファンディングに応募する際のポイント ○ 情報提供 ・地域密着型クラウドファンディングの紹介 ○ ワークショップ（3回目） ・新商品開発に向けた連携に関するWS ・成果発表	H26. 11. 6	広島県 情報プラザ	6 事業者 9 名
研究開発型中小企業研修プログラム ○ セミナー ・イノベーション経営とは ・持続成長経営に必要なファイナンス戦略 ～中小企業の財務戦略～ ～クラウドファンディング入門～	H26. 12. 16	広島県 情報プラザ	10 事業者 12 名
研究開発型中小企業研修プログラム ○ ワークショップ ・U理論を活用した，問題発見・問題解決	H27. 1. 15	広島県 情報プラザ	8 事業者 10 名
研究開発型中小企業研修プログラム ○ 個別相談会	H27. 2. 24	広島県 情報プラザ	6 事業者 8 名

## ウ 「ヒロシマ・デパートメント」

百貨店等の具体的な販路先への販売実績をフィードバックして，商品のブラッシュアップ等を行うOJT方式の支援を実施し，チーム型支援の新たなモデル事例を構築した。

- 強力な競合相手となる一般商品・ブランド品に埋没しないために，類似商品を集団化させて，販路開拓を実施した。
- 広島県品の支援施策共通の屋号「ヒロシマ・デパートメント」を冠し，集団化（セレクトショップ化），個別企業及び事業全体にかかるブランド価値の向上「ブランディング」を図り，市場化・事業化を推進することとし，百貨店の販売等具体的な出口を用意し，商品のブラッシュアップを行うモデル事例を輩出して行く取り組みである。
- 試行的モデル事例として，広島県を代表する『レモン』にスポットを当て，広島県内事業者が製造・販売している瀬戸内広島レモン関連商品を集団化させ，キャラバン隊『瀬戸内広島檸檬 avenue』を編成し，販路拡大を行った。

## ○ 大手食品卸・問屋と連携（B to B）した，展示会への出品

### ア) 三井食品 フードショー2014

会 期	平成26年7月14日（火）～15日（水）〔2日間〕
会 場	東京ビッグサイト 東展示棟 東1ホール（東京都江東区有明3-11-1）
出 品	35事業者／81品

イ) スーパーマーケット・トレードショー2015 (三井食品㈱ブース/瀬戸内広島レモン)

会期	平成27年2月10日(火)～12日(木)〔3日間〕
会場	東京ビッグサイト 東展示棟 全館 (東京都江東区有明3-11-1)
出品	35事業者/109品

ウ) 三井食品中四国支社 2015年春の展示商談会三井食品

会期	平成27年3月12日(木)〔1日間〕
会場	広島市中小企業会館 (広島市西区商工センター1-14-1)
出品	37事業者/121品 ※中国やまなみ街道・しみなみ海道企画コーナーへ別途, 8事業者/37品を出展

エ) 伊藤忠食品「中国地方」商品発掘商談会

会期	平成26年11月26日(水)〔1日間〕
会場	伊藤忠食品株式会社東京本社 (東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー)
出品	10事業者 (うち, レモン関連商品製造事業者: 8事業者)

オ) 伊藤忠食品「瀬戸内ブランド」商品発掘商談会

会期	平成27年2月27日(水)〔1日間〕
会場	伊藤忠食品株式会社東京本社 (東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー)
出品	9事業者 (うち, レモン関連商品製造事業者: 8事業者)

○首都圏の専門展示会への出展

ア) 第31回インターナショナル・ファッション・フェア ((独)中小企業基盤整備機構と連携)

会期	平成27年1月21日(水)～23日(金)〔3日間〕
会場	東京ビッグサイト 西展示棟 東1ホール (東京都江東区有明3-11-1)
出品	4事業者/26品

イ) r o o m s 30

会期	平成27年2月17日(火)～19日(木)〔3日間〕
会場	国立代々木競技場第一体育館 (東京都渋谷区神南2-1-1)
出品	6事業者/39品

ウ) 健康博覧会2015 ((独)中小企業基盤整備機構と連携)

会期	平成27年3月11日(水)～13日(金)〔3日間〕
会場	東京ビッグサイト 東展示棟4～6ホール (東京都江東区有明3-11-1)
出品	2事業者/2品

○ 小売店等と連携 (B to C) した, 販売会への出品

ア) 福屋

会期	平成26年4月24日(木)～30日(水)〔7日間〕
会場	福屋 八丁堀本店 地下1階 中央広場 (広島市中区胡町6-26)
出品	22事業者/44品

イ) SUPER GIRLS EXPO (最強美少女博覧会)

会期	平成26年年11月22日(土)～23日(日)〔2日間〕
会場	台湾 台北市・松高路平面停車場 (巨大テントを設営)
出品	2事業者/18品

○ セミナーの開催

開催日	内 容	参加者
H26. 6. 30	<p>●首都圏等に向けた販路開拓支援セミナー</p> <p>(1)講演「企画・帳合機能を持った小&amp;卸売業社との連携による、面的支援」 独立行政法人中小企業基盤整備機構 経営支援部 プロジェクトマネージャー 山本 聖 氏</p> <p>(2)シンポジウム「面で攻める！販路開拓のしくみづくり」</p> <p>①「ヒロシマ・デパートメントの取組」</p> <p>②「国・県の支援機関の取組」 独立行政法人中小企業基盤整備機構 経営支援部 プロジェクトマネージャー 山本 聖 氏</p> <p>ひろしま産業振興機構チーム型支援事業専門家 (ヒロシマデパートメント プロデューサー) 福田 真弓 氏</p> <p>独立行政法人中小企業基盤整備機構 中国本部 連携推進課 統括プロジェクトマネージャー 加藤 一博 氏</p> <p>公益財団法人ひろしま産業振興機構 起業化・事業化支援担当 参事 池田 修</p>	44社・団体 83名

○ 個別支援に向けた企業ヒアリングの実施

今後のプロジェクト『瀬戸内広島檸檬 avenue』を円滑に進めるために、独立行政法人中小企業基盤整備機構の協力を得て、広島県よろず支援拠点と連携し、プロジェクトの説明や事業者から、現状等のヒアリング等を行った。

ヒアリングの実施	平成26年9月11日・18日・19日・20日
ヒアリング事業者数	14事業者（レモン関連商品を製造・販売している広島県内事業者）

④ 販路拡大支援事業

(県・受・自 7,837千円)

ア 販売力強化支援事業（「販売戦略塾」）

(県 697千円)

県内企業の具体的な商品について、専門家を招いての販売戦略（マーケティング力強化）セミナーを開催し、その受講生の中から希望する企業について、審査を行った上で、より売れる商品づくり・仕組みづくりのための個別商品のブラッシュアップ支援等を行い、県産品の県内外への販路拡大を図った。

○ 販売戦略セミナー

マーケティングや販路開拓に関する基本的戦略の習得(3回)のためのセミナーを開催した。

開催日	テ ー マ	参加者
H26. 5. 30	『なぜ販路開拓をしなくてはいけないのか』	65社・団体 86名
H26. 6. 7	『どういった商品を作ればいいのか』	57社・団体 73名
H26. 6. 21	『販売こそが生き残る道！』	57社・団体 70名



○ 個別企業支援（製品・サービスのブラッシュアップ支援）

上記セミナーを受講した者の中から審査によって10社を選定し、専門家による個別商品のブラッシュアップ（既存商品の改良，新商品の開発）を実施した。

No.	企業名	所在地	ブラッシュアップ商品
1	有限会社瀬戸鉄工	呉市	「焼きだしシリーズ」
2	有限会社石野水産	呉市	「倉橋島産ちりめん」
3	有限会社たかの	福山市	「ビンゴソース」
4	川原食品株式会社	尾道市	「佃煮」
5	株式会社一蔵	安芸高田市	「はで干し米こしひかり」
6	株式会社夢石庵	福山市	「豆乳スムージー」
7	株式会社緑の村	庄原市	「米粉のフィナンシェ」
8	有限会社ライフベストテクノ	福山市	「瀬戸内 島レモン洗顔石鹸」
9	小川工芸有限会社	府中市	「打粉のいらない麺棒」
10	株式会社中本本店	広島市	「千羽鶴再生紙を使ったポストカード」

○ 県内商談会

県内に首都圏等の小売バイヤーを招聘した商談会を実施した。

招聘バイヤー	業態	商談成果（平成27年3月末時点）
①三越伊勢丹（東京都）	百貨店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商談組合せ：67</li> <li>・商談成立：9件（新規取引）</li> <li>・商談継続：11件</li> </ul>
②サザビーリーグ（東京都）	スーパー	
③東急ハンズ（東京都）	百貨店	
④J P 三越マーチャンダイジング	ギフト	
⑤ころくや（東京都）	スーパー	
⑥福屋（広島県）	百貨店	

イ ビジネスフェア等の展示会出展支援事業 （県・受・自 7,140千円）

○ 環境ビジネス展示会出展支援事業 （自 2,367千円）

県内中小・ベンチャー企業の販路拡大の機会や事業パートナー等との出会いの場を創出するため、県内外の展示会への出展支援を行う団体に支援を行った。

支援団体	（一社）中国地域ニュービジネス協議会	
展示会	びわ湖環境ビジネスメッセ 2014	エコ・イノベーションメッセ 2014in ひろしま
開催時期	H26年10月22日～24日	H26年11月21日～22日
開催場所	滋賀県立長浜ドーム(滋賀県長浜市)	広島県立広島産業会館
産振構支援出展企業	広和エムテック(株)，(合)創喜， 日本エコル(合)，日の丸産業(株) [以上4社]	(株)エフォートシステム，大蔵工業(株)， (株)グリーンテクノロジー，瀬戸内ランドマリン(株)， (株)テクノスナカタ，(有)東根製作所，(株)トロムソ， 日本エコル(合)，丸栄(株)，ミサワ環境技術(株) [以上10社]

○ 販売戦略塾 展示会出展支援事業

(県・受 4,773 千円)

販売戦略塾において、ブラッシュアップを受けた商品の販路拡大に向け、首都圏で開催する大規模展示会への出展による商談等の機会を創出した。

名 称	開催時期	場 所	出展支援企業数
第 79 回東京インター ナショナル・ギフト・ショー 春 2015	H27 年 2 月 4 日～6 日	東京ビッグサイト	雑貨関連企業 2 社
スーパーマーケット トレードショー2015	H27 年 2 月 10 日～12 日	東京ビッグサイト	食品関連企業 6 社

⑤ 新事業創出チャレンジ企業支援事業

(自 28,648 千円)

新技術、新商品・新サービスの発掘に基づく成長戦略の支援強化策として、国の「地域中小企業応援ファンド」を活用し、県から無利子貸付を受けて創設した「ひろしまチャレンジ基金」の運用益により、元気な中小・ベンチャー企業等の事業化・市場化を支援した。

- 助 成 対 象：県内の創業者、県内に本店又は主たる事業所を有する中小企業・組合等
- 助成限度額：[事業化促進]300 万円以内 [市場化促進]100 万円以内
- 助 成 率：[事業化促進] 助成対象経費総額の 2/3 以内 [市場化促進] 1/2 以内
- 採 択 件 数：第 1 回 20 件（事業化 10 件，市場化 10 件）  
第 2 回 14 件（事業化 9 件，市場化 5 件）  
合 計 34 件（事業化 19 件，市場化 15 件）

平成 26 年度 新事業創出チャレンジ企業支援事業 助成金採択一覧表

第 1 回（公募期間：H26. 4. 7～5. 20）

(五十音順)

No.	事業区 分	申請者名	所在地	事業概要
1	事業化	株式会社小川長春館	福山市	災害対応時の被害者支援器具の開発
2	事業化	株式会社オリエント	呉市	CFRP 等新素材及び難削材を切削可能にした、新世代ヤスリ「ハイブリット・ファイル」の事業化促進事業
3	事業化	株式会社サトウ製作所	福山市	教育や福祉等の現場における手頃で高品質な打楽器の開発
4	事業化	株式会社セイルポート	広島市	スマートフォンを活用した、不動産会社の物件案内専用 KEY の新規事業化
5	事業化	合同会社ボルツクラフト	広島市	ばい煙測定高能率化システムの製品化
6	事業化	株式会社ミカサ	広島市	セルフケア製品「ひとこぶ楽だ」の改良と市場調査
7	事業化	株式会社メセナ	東広島市	低床型半自動方式により低価格化と発電量増加を可能とする太陽光追従装置の試作開発
8	事業化	ヤマト食品株式会社	福山市	新商品「もみじ型どら焼」開発事業
9	事業化	ラボテック株式会社	広島市	ケニア産フェアトレード紅茶の全国展開に向けたパッケージ改善
10	事業化	株式会社ルピナス	三次市	口腔機能向上訓練用「吹き戻し」の商標を「長息生活」と商品名を変更し、その商品の改良を行い他分野への導入を図る事業

No.	事業区分	申請者名	所在地	事業概要
11	市場化	RTQM システム株式会社	広島市	がん放射治療を効率的に行う為の品質管理システムの開発・販売・メンテナンス事業
12	市場化	株式会社エクストラネット・システムズ	広島市	「相関抽出法」を基本とした回転機械の劣化診断サービス
13	市場化	株式会社ケンユウ	福山市	お熱 QQ 隊（ももアイス、マイアイスベビーパッド→いずれも新商品）の販路拡大
14	市場化	株式会社タテイシ広美社	府中市	あらゆる通信と連携可能な停電時対応防災情報システムの販売促進を目的とする展示会出展
15	市場化	第一コンテク株式会社	広島市	災害用、手動式・ペダル式 RO 膜飲料水供給装置の市場化促進
16	市場化	株式会社 TTJ	広島市	ゴールデンシルク「快眠寝具シリーズ」の販路開拓
17	市場化	株式会社寺田鉄工所	福山市	トラフ集熱器市場開拓事業
18	市場化	有限会社徳毛レジン	福山市	「浴槽.jp」の販路開拓
19	市場化	株式会社フジイ機械製作所	福山市	新しく開発した多列式菓子充填機の販売拡販のための展示会出展
20	市場化	松本金型株式会社	東広島市	魔法のつめけずり（爪切りいらず）の販路開拓

第 2 回（公募期間：H26. 6. 24～8. 1）

（五十音順）

No.	事業区分	申請者名	所在地	事業概要
1	事業化	アドウィン教育システム株式会社	広島市	ほとんどの学生がパスを手描きできるようになる革新的な教育システムの提供
2	事業化	キングパーツ株式会社	福山市	精密鑄造用セラミックコアを用いた発電用ガスタービン部品の試作開発
3	事業化	大洋電機産業株式会社	福山市	小型電子部品に対応したはんだこての開発
4	事業化	株式会社フィゾニット	安芸郡	結晶構造解析の初学者を対象とした WEB 通信教育サービスの試作開発
5	事業化	株式会社藤崎商会	広島市	コンクリート舗装における目地シール工事のシール液注入設備の試作
6	事業化	有限会社フランコジャパン	広島市	広島パスタ関連商品開発事業
7	事業化	みやじま 紅葉の賀	廿日市市	平安衣装・着物よそおい体験サービスの事業化
8	事業化	株式会社山豊	広島市	日本三大菜漬物の一つである広島菜の知名度 UP と山豊ブランドの確立
9	事業化	ユニテック工業株式会社	福山市	自動車および自動車部品開発のための新世代負荷試験装置の開発
10	市場化	川根柚子協同組合	安芸高田市	川根柚子販路拡大事業

No.	事業区分	申請者名	所在地	事業概要
11	市場化	株式会社木下製作所	広島市	溶湯精錬技術による高品質鋳鉄およびその製造技術・装置のPR・市場開拓・拡販活動
12	市場化	ケーエス商会株式会社	尾道市	広島県産縞牡蠣の海外ブランド化
13	市場化	有限会社彩工房	尾道市	帆布ランドセル「ランザック」の販路拡大
14	市場化	株式会社テイケン	呉市	大型 Synergy wheel を J I M T O F（日本国際工作機械見本市）に出展し販路の拡大を目指す

【過去の支援企業の事業化・市場化件数及び助成事業に係る売上額】

（調査：H27.5 末現在）

交付年度	助成件数	事業化・市場化件数								助成事業分の売上額 (千円)
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	合計	
H19 年度交付企業	9		1						1	74,042
H20 年度交付企業	14		5	1	1				7	619,350
H21 年度交付企業	13		4	2	2				8	896,562
H22 年度交付企業	20			5	5	1		1	12	788,045
H23 年度交付企業	21				9	5	1	1	16	1,557,163
H24 年度交付企業	16					2	4		6	79,762
H25 年度交付企業	19						2	6	8	107,620
H26 年度交付企業	31							6	6	90,001
合計	143		10	8	17	8	7	14	64	4,212,545

注：助成件数は、事業の中止・助成未実施（13件）を除く。

⑥ 広島県中小・ベンチャー企業成長支援事業

（県・受 6,788 千円）

中小・ベンチャー企業の経営・技術等に関する課題に対して、次の支援を行った。

ア 中小企業診断士による窓口相談

（一社）広島県中小企業診断協会と連携した相談窓口の設置（週2日・午後1時～4時）

技術	会社設立	事業計画	取引販路	人事労務	資金	その他	合計
3	1	17	7	3	12	19	62

イ 広島市域一次相談窓口

公益財団法人ひろしま産業振興機構、公益財団法人広島市産業振興センター、広島商工会議所、広島県商工会連合会が連携した一次相談窓口を開設し、利用者のニーズに応じた情報提供や経営支援を実施した。

【対象エリア】 広島市域

【相談内容例】 a. 経営、経営革新、資金繰り b. 創業（新規創業、第二創業）  
c. 販路開発、新商品開発 d. 技術開発  
e. 税務、法律、労務 等

【対応時間】 午前9時から午後5時まで（土日祝、年末年始除く。）

## ウ ビジネスフェア等の展示会出展支援事業【再掲】

### ⑦ 広島起業化センター運営事業

(受・自 7,328 千円)

広島中央サイエンスパーク内のインキュベーション施設「広島起業化センター(クリエイトコア)」を運営し、入居者の起業化や会社立ち上がり時の支援等を行った。また、必要に応じて入居者に対して専門家を派遣して、技術支援や経営相談などを実施した。

【入居状況(平成27年3月末現在)】

区分(床面積)	入居者	事業内容, 開発テーマ等
1号室(77.0㎡)	(株)テック	リチウムイオン二次電池用正極材料の量産化体制(量産機器)の開発
2号室(76.0㎡)	(株)ワイドテクノ	リチウムイオン二次電池用負極材料の研究開発
4号室(30.0㎡)	(株)ミハマ	省力化及び自立支援機能付介護福祉機器の研究開発
5号室(35.0㎡)	エスアンドエー・ラボ(株)	多次元ガスクロマトグラフ分析装置の開発
7号室(46.1㎡)	ADAPTEX(株)	化学プラントの生産効率を向上させるための, 制御パラメーターチューニング技術をソフトウェアとしてシステム化する研究
12号室(43.3㎡) 13号室(43.3㎡) 15号室(44.4㎡)	(株)生体分子計測研究所	ナノテクノロジーとバイオテクノロジーを組み合わせた独自技術による遺伝子自動検査装置開発
建物規模等: 鉄骨造2階建て(延床面積1,454㎡), 貸室 8タイプ・20室(30~77㎡) 貸室料(1㎡あたり2,000円(税抜き)/月), 商談・交流室2室(2階) 管理運営: (公財)ひろしま産業振興機構 中小企業・ベンチャー総合支援センター 現在空き室: 12室(3, 6, 8~11, 14, 16~20号室)		

### ⑧ 中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業

中小企業庁が開設した中小企業・小規模事業者の未来をサポートするサイト「ミラサポ」を活用して、国や公的機関の支援情報・支援施策の提供や地域の中小企業支援機関等が連携して地域プラットフォームを構築し、専門家派遣等を行っている。ひろしま産業振興機構は、県内金融機関、公的支援機関等19機関と地域プラットフォーム「ひろしま中小企業支援ネット」を構築し、その代表機関として、次のとおり連携した取組を実施した。

【構成機関】公益財団法人ひろしま産業振興機構, 株式会社商工組合中央金庫, 株式会社広島銀行, 株式会社もみじ銀行, 呉信用金庫, 広島信用金庫, 広島みどり信用金庫, 広島県信用金庫, 広島市信用金庫, 広島県信用保証協会, しまなみ信用金庫, 両備信用組合, 備後信用組合, 一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会, 公益財団法人ちゅうごく産業創造センター, 一般社団法人広島県中小企業診断協会, 一般財団法人備後地域地場産業振興センター, 公益財団法人くれ産業振興センター, 広島大学

#### ア 国・公的機関等の中小企業支援施策情報の提供

メールマガジンの配信, ホームページへの掲載を行い, 国・公的支援機関等の各種施策の情報をわかりやすく提供した。

#### イ 専門家派遣による経営課題の解決

派遣回数 延べ231回

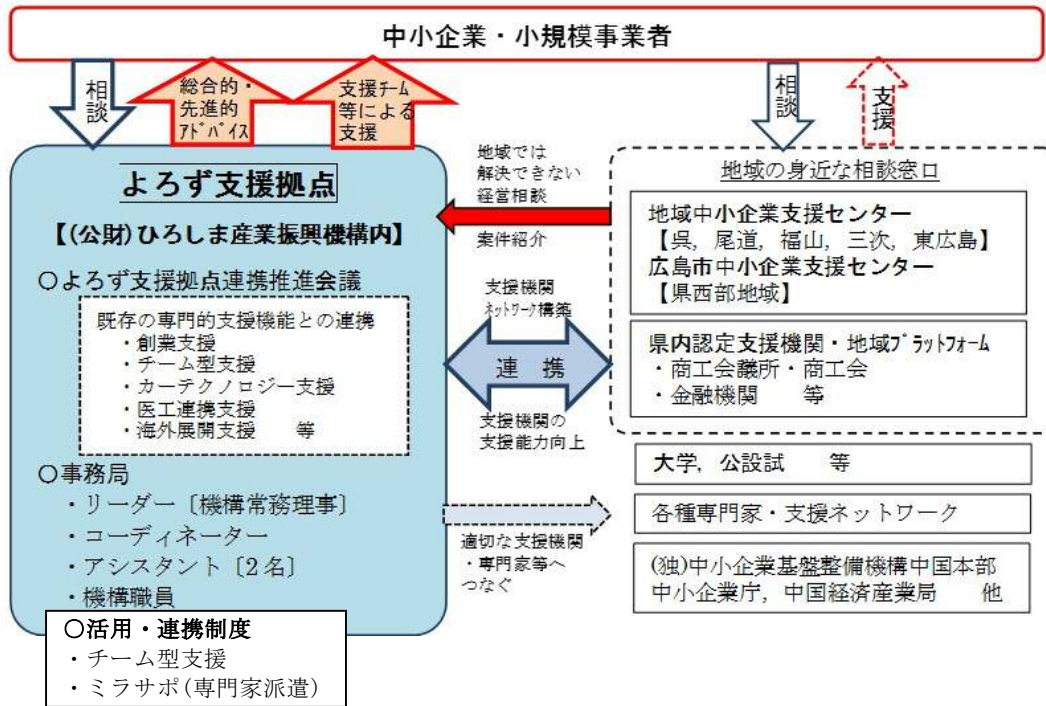
#### ウ 地域プラットフォーム「ひろしま中小企業支援ネット」の連携推進

プラットフォーム内の連携強化, 情報共有のための連絡会議の開催 等

⑨ よろず支援拠点事業【新規】補正

(国 23,863千円)

「よろず支援拠点」は、中小企業・小規模事業者の売上拡大、経営改善など、経営上のあらゆる相談に対応する経営相談所として、平成26年6月に国により各都道府県に1か所設置された。ひろしま産業振興機構は「広島県よろず支援拠点」として、コーディネーターを中心とする専門スタッフが相談に対応し、適切な解決方法の提案等を行った。(相談無料、回数制限なし)



ア 配置した専門スタッフ

区分	氏名(資格等)	強み・得意分野等
コーディネーター	畑 博士 (公認会計士)	・ 税務会計、管理会計の導入による利益の見える化 ・ 原価計算の導入によるコスト削減方針の助言及び支援
サブコーディネーター (広島本部)	弓崎 伸彦 (元みずほ情報総研(株) 経営戦略コンサルタント)	・ 経営戦略、IT戦略、環境戦略の立案、新規事業開発、 ・ 産学官連携、農商工連携、6次産業化の事業化
	落野 洋一 (中小企業診断士)	・ 新事業展開や新商品開発の支援 ・ 経営革新計画などの中期経営計画策定支援 ・ 知的資産経営の活用支援
	児玉 学 (中小企業診断士、ITコーディネーター)	・ IT経営 ・ まちづくり・不動産再生 ・ 行動分析・業務改善
	馬田 英俊 (株)ゴールドボンド 販路開拓コーディネーター)	・ 地域製品のブラッシュアップ ・ 農産・農産加工品の商品開発・販売
サブコーディネーター (福山サテライト) ※平成27年2月設置	伊豆田 功 (中小企業診断士)	・ 中期経営計画策定支援 ・ 組織活性化支援 ・ 人材育成
	岡本 泰之 (中小企業診断士)	・ 創業支援 ・ 事業再生支援 ・ 経営革新支援
	渡辺 幸三 (セイムファクトリ代表)	・ マーケティング支援 ・ 広告宣伝支援

## イ 相談対応支援方法

区 分	内 容
総合的先進的アドバイス	他の支援機関では十分に解決できない経営相談に応じる。中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示し、フォローアップも実施。 例)売上拡大(新規顧客獲得や海外進出等)、再生・経営改善、現場改善(生産性向上) など。
支援チーム等の編成支援	中小企業・小規模事業者の課題に応じた適切な支援チームの編成を支援。支援チーム編成のため、複数の支援機関、公的機関、起業OB等の「支援専門家」や、大学、大企業等の事業連携の相手先と調整を実施 例)企業が抱える複数の経営課題に対し、適切な支援ができる機関・専門家による支援チーム編成を主導 など。
ワンストップサービス	支援機関等との接点が無く、相談先に悩む中小企業・小規模事業者の相談窓口として、広く相談に応じる。相談内容に応じて、支援機関・専門家を紹介する等、適切な支援者につなぐ。

## ウ 相談対応状況

( )内は、課題解決件数

区 分	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来訪相談者数	11	45	53	53	56	100	105	100	74	110	707
相談者数	11	49	63	63	63	116	115	103	77	111	771
相談対応件数	14 (2)	81 (13)	107 (10)	117 (19)	110 (7)	219 (85)	184 (36)	176 (21)	120 (17)	181 (25)	1,309 (235)
1. 総合的・先進的経営アドバイス	12 (2)	81 (13)	105 (8)	104 (18)	96 (7)	192 (78)	175 (32)	162 (21)	107 (11)	176 (24)	1,210 (214)
①強みを伸ばす来訪型売上拡大支援	12 (1)	15 (5)	13 (1)	17 (1)	21 (1)	27 (7)	30 (0)	38 (5)	20 (2)	32 (3)	225 (26)
②他機関が対応しない経営改善支援	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)
③その他	0 (1)	66 (8)	92 (7)	87 (17)	75 (6)	165 (71)	145 (32)	124 (16)	87 (9)	143 (20)	984 (187)
2. チーム編成等支援	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (0)	13 (0)	24 (5)	5 (0)	11 (0)	6 (0)	3 (0)	72 (5)
3. ワンストップサービス	2 (0)	0 (0)	2 (2)	3 (1)	1 (0)	3 (2)	4 (4)	3 (0)	7 (6)	2 (1)	27 (16)
相談者満足度	87.0%										

## エ 出張相談会開催状況

会 場	呉 市	三原市	福山市	三次市	東広島市	合 計
回 数	1	2	5	1	1	10

※福山会場は、12月からより毎月定期的で開催。

## オ セミナーの開催

開催日	内 容	参加者
H26. 6. 23	<p>●広島県よろず支援拠点 開設記念セミナー</p> <p>(1) 基調講演：『中小企業の底力と新時代』 講 師：福山大学 経済学部 教授 中沢 孝夫 氏</p> <p>(2) 講 演『地域の中小企業・小規模事業者への支援事例』 講 師：㈱IRMANO 代表取締役 福田 真弓 氏</p> <p>(3) 説明・紹介等：『よろず支援拠点の紹介とコーディネーター紹介』 説明者：(公財)ひろしま産業振興機構 広島県よろず支援拠点 コーディネーター 畑 博士</p>	77社・団体 129名
H26. 12. 12	<p>●プレスリリースセミナー</p> <p>(1) 講 演：『マスコミからドンドン取材が来るプレスリリース講座』 講 師：㈱マジックマイスター・コーポレーション 代表取締役 大谷 芳弘 氏</p> <p>(2) 説明・紹介：『よろず支援拠点の紹介とコーディネーター紹介』 説明者：(公財)ひろしま産業振興機構 中小企業・ベンチャー総合支援センター 広島県よろず支援拠点 コーディネーター 畑 博士</p> <p>(3) 個別相談会</p>	75社・団体 101名 (うち、個別 相談15社)
H27. 1. 30	<p>●お金をかけずに宣伝する方法（ワークショップ）</p> <p>(1) 講 演：『「マスコミからドンドン取材が来るプレスリリース講座」の復習』 講 師：㈱マジックマイスター・コーポレーション 代表取締役 大谷 芳弘 氏</p> <p>(2) 個別ワーク：コンセプトシートのブラッシュアップ</p> <p>(3) グループワーク：グループ内でのプレスリリース発表等</p>	11社・団体 14名

## (2) 技術・経営力評価の支援

(県・受 24,289 千円)

### ① 中小企業技術・経営力評価活用促進事業

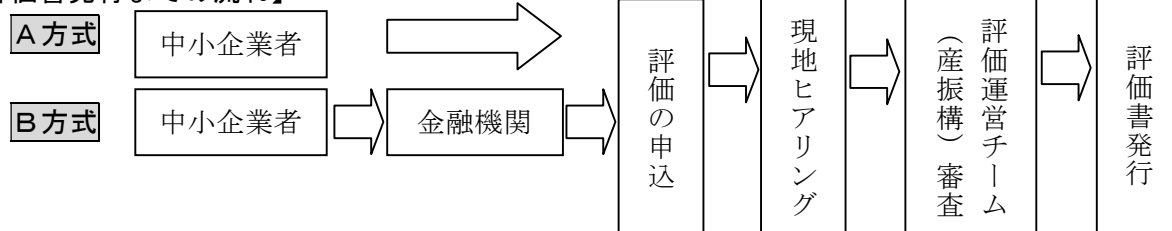
(県・受 21,429 千円)

中小企業の技術力やノウハウ等の非財務情報をはじめ、成長性・経営力を評価した評価書を発行し、取引先への企業価値のアピールや円滑な資金調達、評価によって明らかになった経営課題の解決を支援した。

#### 【事業概要】

対 象	県内に事業所を有し、保証協会の保証対象業種に属する中小企業者	
評 価 手 数 料 等	手数料の半額を機構が助成 ○標準評価型：5万円      ○オーダーメイド型 10万円 そのほか、広島県において、評価書発行による融資実行時に県信用保証協会保証料の0.1%を助成	
評 価 項 目	製(商)品・サービス	①新規性・独創性      ②優位性とその維持・継続
	市場性・将来性	③市場規模・成長性      ④競合関係
	実現性・収益性	⑤販売方法・販売価格      ⑥生産・サービス体制 ⑦売上高・利益計画      ⑧資金計画・資金調達力
	経営力	⑨事業遂行能力      ⑩人材・組織体制

#### 【評価書発行までの流れ】





【申込状況】

区 分	件 数			摘 要	
		H25	H26		
内 訳	製造業	24	7	17	金属加工業，介護用品製造業等
	卸・小売業	16	3	13	自動車小売業，飲料卸売業等
	サービス業	17	1	16	ソフトウェア業，不動産業等
	その他	16	2	14	建設業，学習支援業等
合 計	73	13	60		

② 知的資産経営セミナーの開催

(県 2,860 千円)

自社の優れた知的資産（技術，組織力，経営理念，顧客とのネットワーク等）を把握し，ステークホルダーに周知する手段となる知的資産経営報告書の作成支援等のためのセミナー（企業向け啓発・専門セミナー等）を開催した。

【中小企業者向けセミナー】

開催形態	開催日	開催地	共催機関	参加企業（者）数
啓発セミナー	H26.6.10	呉市	呉信用金庫	28社（44名）
	H26.7.4	広島市	広島銀行	24社（30名）
	H26.11.12	福山市	広島銀行	12社（26名）
	H27.2.19	福山市	もみじ銀行	33社（39名）
専門セミナー （作成講座）	H26.7.5 H26.8.2 H26.8.30	呉市	呉信用金庫	12社（27名）
	H26.7.22 H26.8.4	広島市	広島銀行	8社（17名）
	H26.11.26 H26.12.10	福山市	広島銀行	8社（15名）
	H27.3.10 H27.3.18	福山市	もみじ銀行	8社（14名）
	計			133社（212名）

【金融機関職員向け啓発セミナー】

対象金融機関	開催日	開催地	参加者数
広島県信用組合	H26.6.14	広島市	64名
広島県信用組合	H26.6.20	福山市	31名
広島銀行	H26.9.6	広島市	53名
もみじ銀行	H26.10.10	福山市	35名
広島信用金庫	H26.11.14	広島市	46名
広島みどり信用金庫	H27.2.18	庄原市	15名
広島信用金庫	H27.3.3	広島市	29名
計			273名

(3) 知財活用の支援（広島県中小企業知財支援センターの運営事業）

(22,382 千円)

一般社団法人広島県発明協会とコンソーシアムを形成し，経済産業省及び県の事業の活用により，産振構に「広島県中小企業知財支援センター」を設置し，県内中小企業等に対する知財のワンストップサービスを実施した。

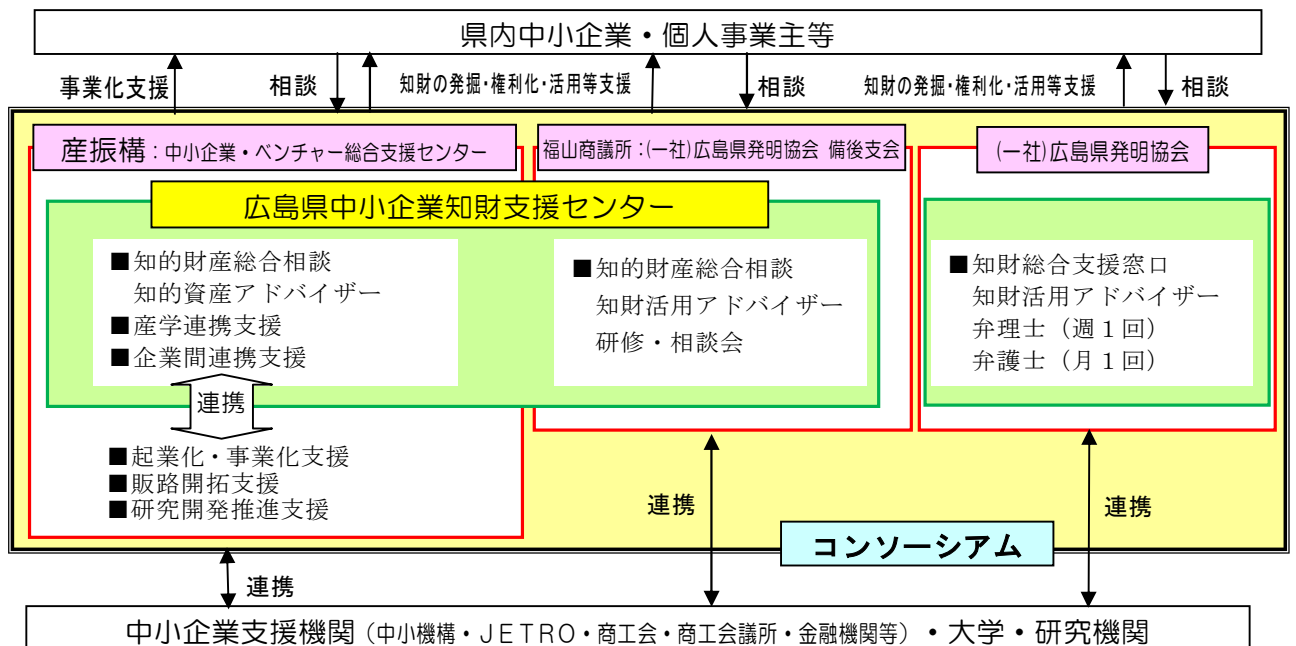
① 知財総合相談の実施

(県 6,513 千円)

広島県中小企業知財支援センターでは、中小企業の知財の発掘・権利化・活用支援や中小企業の技術ニーズに対応した技術シーズの提供等により、中小企業等が企業経営の中で抱える知財に関する悩みを解決するとともに、産振構の他の支援事業等と連携することにより、知財を活用した事業化を促進した。

- 【主な支援内容】
- ・ 中小企業等の企業経営における知財活用意識の動機付け
  - ・ 知的財産に関する各種支援施策の紹介
  - ・ 窓口及び訪問相談による中小企業の知財の権利化・活用支援
  - ・ 大学等研究機関とのマッチング支援
  - ・ 模倣品，侵害訴訟対応支援 など

【事業スキーム】



【知財総合相談件数】

- 相談対応件数 (延べ数) 1,583件 ※電話相談等を含む。
- うち産振構対応部分 (県受託事業) の進捗

	企業面談件数 (延べ数)	相談案件数 (実数)	活用提案数	事業化数
目標	200件	200件	20件	3件
3月末実績	181件	148件	32件	2件
進捗率	90.5%	74.0%	160.0%	66.7%

## ② 外国出願支援

(国 15,869 千円)

中小企業者の戦略的な外国への特許出願等を促進するため、平成 23 年度から、国の補助事業により、外国出願に要する経費の一部を助成している。

今年度は 4 月～6 月にかけて一次公募を行い、15 社(26 件)を採択するとともに、9 月～10 月にかけて二次公募を行い、4 社(6 件)を採択した。

### ア 採択状況

#### 一次公募分

企業名(採択件数)	所在地	社・件	種別
(株)アドテックプラズマテクノロジー(1)	福山市引野町	10 社 11 件	特許
(株)キーレックス(1)	安芸郡海田町		
(株)デルタツーリング(2)	広島市安芸区		
(株)ギケン(1)	廿日市市津田		
マナック(株)(1)	福山市箕沖町		
(株)柳生(1)	呉市広古新開		
(株)横田工業商会(1)	広島市中区		
ローツェ(株)(1)	福山市神辺町		
南条装備工業(株)(1)	広島市南区		
富士機械工業(株)(1)	安芸郡府中町		
(株)瑞穂(1)	安芸郡熊野町	1 社・件	意匠
宇治園製茶(株)(1)	尾道市木之庄町	5 社 13 件	商標
ホーコス(株)(2)	福山市草戸町		
(株)瑞穂(2)	安芸郡熊野町		
(株)アサムラサキホールディングス(4)	福山市東深津町		
チューリップ(株)(4)	広島市西区		
(株)瑞穂(1)	安芸郡熊野町	1 社・件	冒認対策商標

#### 二次公募分

企業名(採択件数)	所在地	社・件	種別
テラル(株)(1)	福山市御幸町	1 社・件	特許
(株)ワールドワン(2)	広島市西区	1 社・2 件	実用新案
広島筆産業(株)(2)	安芸郡熊野町	2 社	商標
ラボテック(株)(1)	広島市佐伯区	3 件	

※1 冒認商標出願とは、日本国において既に出願又は登録済みの商標に関する第三者による抜け駆け出願をいう。

※2 1 社で複数の種別にまたがる申請の例があるため、企業数は計が一致しない。

### イ 助成決定額

15,868 千円

## 2 産学官連携の強化

(271,638千円)

産学官連携による協同体制を構築して、地元企業のもつ独自技術の高度化につながる共同開発への支援や特許流通などの経営資源の双方向での活用促進など、新産業の創出及び既存産業の高度化を図るための幅広い支援活動を推進した。

### (1) 研究開発・クラスター形成の支援

(267,067千円)

県内ものづくり中小企業の技術力、商品力の向上強化、ビジネス拡大を狙い、新技術・新商品の芽の創成から事業化までの研究開発活動を、研究開発支援センター、カーテクノロジー革新センター及びひろしま医工連携推進センターの3部門で分野別に支援している。

特に、国・県補助（委託）事業においては、産学官連携による共同研究体を補助（委託）対象とした産学官連携研究開発推進制度に応募し、採択となった事業について事業管理者として実用化・事業化に向けて積極的に事業推進を図った。

#### ■ 自動車分野

##### ① 自動車関連産業クラスター支援事業

(県・受 26,800千円)

本県の基幹産業である自動車産業の持続的な発展のため、県と連携した戦略的な支援体制を整備し、次世代の自動車社会に対応した技術開発や自動車の更なる高付加価値化等への取組みを支援した。

##### カーテクノロジー革新センターの運営

企業ニーズの把握、研究課題の抽出、企業連携の推進、競争的資金の獲得支援等を行うコーディネーターを配置しているほか、「カーテクノロジー革新研究会」、新技術トライアル・ラボやベンチマーキングセンターを運営し、次の活動を行うことにより、県内自動車部品サプライヤーの研究開発活動の総合的支援を行った。

なお、「人間医工学を応用した自動車研究開発」については、取組みをさらに推進するため、別途、専任の職員を配置した。

##### ○ コーディネート活動による研究開発の支援

自動車メーカーと県内自動車部品サプライヤーそれぞれのニーズを抽出するとともに、それらに対応できるシーズの発掘を行った。これをもとに、マッチングを行い、熟度に応じて企業間の具体的な連携や共同研究などを推進した。

##### ○ ベンチマーキング活動

自動車部品サプライヤー等における部品開発の基礎となる他社技術の動向把握や応用活用等を支援するため、県が整備する共同利用型ベンチマーキングセンターを運営し、調査企画や基礎研究活動に関連する車両を対象にベンチマーキング活動を実施した。

##### ○ 情報・成果発信活動

センターの活動を通じて得た成果や情報を発信した。

- ・技術ニーズ/シーズ発信会
- ・最新業界同行に係る講演会 など

〔コーディネーターによる競争的資金の獲得支援の状況〕

研究開発助成金等への提案	採択件数
広島県次世代ものづくり技術開発支援補助金	5件
広島県 F/S 研究開発補助金	3件

〔カーテクノロジー革新研究会の会員数の状況〕

区 分	参画機関			
	産	学	官等	合計
カーテクノロジー革新研究会	170	10	17	197

〔産学官連携活動〕

開催日・期間	内 容
H26. 5. 18	第7回産学官連携トップミーティング 参加機関：マツダ(株)、中国経済産業局、広島県、広島市、広島大学、 (公財)ひろしま産業振興機構
H27. 1. 29	第8回産学官連携トップミーティング 参加機関：マツダ(株)、中国経済産業局、広島県、広島市、広島大学、 広島商工会議所、(公財)ひろしま産業振興機構
H26. 7月～ 12月	次世代自動車社会研究ワーキンググループ 参加機関：マツダ(株)、中国経済産業局、広島県、広島市、広島大学、 (公財)ひろしま産業振興機構 検討内容：2030年の自動車社会の予測及びそれに基づく地場企業、行政等が 準備すべき項目の検討 回 数 等：共同会合 5回、チーム別会合 週1回程度
H26. 7月～	産学官連携ビジョン策定ワーキンググループ 参加機関：マツダ(株)、中国経済産業局、広島県、広島市、広島大学、 (公財)ひろしま産業振興機構 検討内容：2030年を想定した広島の産学官連携のあるべき姿と当面の施策及び これを実現するためのスケジュールの検討 回 数 等：月1回程度

〔講演会、シーズ・ニーズマッチング等開催状況〕

開催日	内 容	参加数
H26. 9. 5	第1回講演会『自動車の軽量化はどこに向かうのか～リーディング 企業が語る最新動向～』（広島） 講演①：「トヨタにおける軽量化技術開発の現状と将来展望今後の 自動車開発と求められる技術」 トヨタ自動車(株) 製品原価企画部 BR軽量化推進室 主査 河村 信也 氏 講演②：「自動車用アルミニウム材料と将来技術」 (株)UACJ 技術開発研究所 名古屋センター第六部 輸送材料開発室 室長 上野 誠三 氏 講演③：「自動車軽量化技術に於ける熱可塑複合材料」 帝人(株) 複合材料開発センター 所長 石原 敏雄 氏	241名
H26. 11. 20	カーテクノロジー研究活動『中国地域自動車関連技術シーズ提案会』 (マツダ(株)本社) マツダ(株)研究開発担当者との個別面談 (中国経済産業局、一般社団法人ひろぎん経済研究所と共催)	13社/ 団体

開催日	内 容	参加数
H26. 11. 27	キーテクノロジー研究活動『部素材シーズ技術発信会』（広島） 12社・団体から10テーマの部素材シーズ技術を紹介 （公財）鳥取県産業振興機構，イナバコム(株)，(株)桑本総合設計， （地独）山口県産業技術センター，岡山県工業技術センター， 稲畑産業(株)，ダイセルポリマー(株)，(株)日立パワーソリューションズ， ユケン工業(株)，日本カニゼン(株)，(株)日本パーカーライジング広島工場， パナソニックエコシステムズ(株) （発表順）	73名
H27. 1. 22	『経営者・管理者のための「自動車部品製造業セミナー」～激化するグローバル競争を勝ち抜くために～』（広島） 基調講演：「（公財）ひろしま産業振興機構カーテクノロジー革新センターの有効活用」 （公財）ひろしま産業振興機構 常務理事(兼)カーテクノロジー革新センター長 山本 幸男 （株）もみじ銀行との共催	21名
H27. 1. 23	第3回講演会『自動車分野における医工連携セミナー』（広島） 講演①：「『歩行者衝突被害軽減～衝突防止』について」 （独）交通安全環境研究所 自動車安全研究領域 主席研究員 松井 靖浩 氏 講演②：「日常生活における高齢ドライバーの不安全行動と認知機能に基づく運転教育方策」 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 人間環境学専攻 准教授 小竹 元基 氏 （中国経済産業局，一般社団法人ひろぎん経済研究所と共催）	60名
H27. 3. 6	第4回講演会『自動車産業戦略研究フォーラム 将来の社会に求められる新しい自動車と技術について考える』（広島） 基調講演：「自動車産業戦略2014」 経済産業省 製造産業局 自動車課 課長補佐 潮崎 雄治 氏 講演：「自動車用アルミニウム材料と将来技術」 （株）ケーヒン 第0開発部 部長 鉢呂 俊隆 氏 （株）ケーヒン 四輪事業統括 新規事業部 部長 島田 育宜 氏 （中国経済産業局，一般社団法人ひろぎん経済研究所と共催）	70名
H27. 3. 11	第5回講演会（東広島） 講演①：「ネットワークの拡大・進化と製造業のトレンド」 丸紅経済研究所 副所長 猪本 有紀 氏 講演②：「グローバル市場の最近の変化と日本メーカーの対応への期待」 （株）住商アビーム自動車総合研究所 副社長 清水 祥史 氏 （東広島商工会議所次世代自動車研究会と共催）	56名

〔展示商談会出展支援〕

開催日	展示商談会名称	開催場所	出展支援企業	
			企業数	技術提案
H27. 2. 26	中国地域新技術・新製品展示商談会 ～ダイハツグループ向け展示商談会～ （中国経済産業局主催事業）	ダイハツ企業年金 基金会館 （大阪府）	中国5県計 17社	39テーマ

〔平成 26 年度ベンチマーキング活動状況〕

ベンチマーク車両	ベンチマーク期間
日産 ノート	H26. 8. 22～H26. 9. 4
ダイハツ ムーヴ	H27. 1. 22～H27. 2. 3

② 新技術トライアル・ラボ運営事業【新規】

(県 21,172 千円)

研究開発リソースの大部分を量産対応に投入せざるを得ない県内自動車部品サプライヤーの先行開発を支援するため、広島県総合技術研究所西部工業技術センター内に「新技術トライアル・ラボ」を新設した。

同ラボには、専従研究員を 2 名配置し、カーテクノロジー革新センターのコーディネーターと連携して、自動車メーカーの技術ニーズを中心にした技術構想（研究計画）の企画立案や探索的な実験等を行った。

本年度は、次の 9 テーマを選定し、地域の部品サプライヤと協働して、探索的な実験等を行った。

- 多用途障害物レーダの開発
- 熱電変換素子による排熱電回収技術の開発
- 超高屈折率コーティングによる加飾部の漆黑・深み感 UP の試み
- 樹脂部品の CAE 衝突解析技術
- 防遮音部品の寄与分析法の開発
- エンジンルーム防音特性の分析
- 防音アンダーカバーの開発
- 異種材の接合法の開発
- 異種材ハイブリッド構造部品の開発

③ 広島県技術開発補助金事業管理業務

(県 4,500 千円)

広島県の「広島県次世代ものづくり技術開発補助金」の交付対象となっている次の 4 件の研究開発テーマについて、事業管理機関として進行管理等を支援した。

研究開発テーマ	代表事業者	開発グループ構成者
EV用バッテリーパックの熱マネジメント技術開発	ダイキョーニシカワ(株)	広島大学
素材の特徴を活かした優れた乗り心地性能を有する最軽量シートの開発	(株)東洋シート	東洋コルク(株) 近畿大学工学部
極低外気温度対応高効率ヒートポンプシステムの開発	(株)日本クライメイトシステムズ	広島工業大学
溶湯精錬技術による厚肉球状黒鉛鋳鉄製品の実用化（自社での生産）とその製造技術・装置の販売	(株)木下製作所	(公財)広島市産業振興センター

【補助金概要】

- ・ 補助対象： 県内企業が、3 年以内の事業化を目指し、機能や構造等の最終技術課題を克服するために取り組む研究開発
- ・ 補助金額： (大規模枠) 補助率 1/2 以内 最大 3,000 万円 採択件数 3 件  
(中小規模枠) 補助率 1/2 以内 最大 1,000 万円 採択件数 6 件
- ・ その他： 進行管理等に係る支援を受けるため、補助を受ける企業は事業管理機関を指名できる。(大規模枠の場合は必須)

## ■ 医療・福祉・健康分野

ものづくり技術と医療・福祉・健康分野の研究資源を結合させた新たなビジネスモデルの創出を図るため、国及び県の支援を受け、医工連携による研究開発や事業展開に対する支援を行った。

### ④ 地域イノベーション戦略支援プログラム事業 (国 15,546 千円)

#### 【総合調整機関】

地域イノベーション戦略支援プログラム（文部科学省補助事業）における総合調整機関として事業全体の総合調整を行った。

また、地域イノベーション戦略推進の取り組み状況の確認や方向性の決定等を行う「ひろしま医工連携イノベーション推進協議会」（産学金官で構成）を開催した。

日 時	平成 27 年 3 月 25 日（水） 15：00～
場 所	県庁北館 4 階 第一委員会室
議 事	①地域イノベーション戦略支援プログラム（文部科学省補助事業）の平成 26 年度実施状況及び平成 27 年度実施計画について【報告】 ②ひろしま医工連携ものづくりイノベーション推進地域 外部評価委員会について【報告】 ③招へい研究者の研究実施状況について【報告】

#### 【大学等の知のネットワーク構築事業】

地域連携コーディネータ（人間医工学次世代自動車担当，医療関連機器担当各 1 名）をカーテクノロジー革新センター及びひろしま医工連携推進センターに配置し，各大学の医学・工学系研究者や関係機関のコーディネータ等と連携を図りながら，自動車関連メーカーとその関連企業，医療機器・部材関係企業などと大学研究者が円滑に製品開発に向けた共同研究を実施できる体制づくりなど，医工連携による新たな製品・ビジネスモデルの開発に繋がる取組の支援を行った。

事業項目	事業内容	実施機関
① 地域の戦略の中核を担う研究者の集積	パワーエレクトロニクス機器開発の第一人者を招聘し，人体への影響を最小限に抑える高効率パワーエレクトロニクス機器を開発	広島大学
② 地域の戦略実現のための人材育成	医工連携ものづくり人材を育成する。	広島大学
③ 大学等の知のネットワーク構築	地域連携コーディネーターを配置し，各大学の研究者及びコーディネータと連携して，企業と大学研究者の製品開発に向けた共同研究等を支援。 【人間医工学応用自動車分野】 県補助金に採択された医工連携関連テーマを中心に，企業の研究開発を支援している。 【医療関連機器分野】 県補助金，研究開発委託事業採択案件（後掲）を中心に，医療機器等の製品化・事業化に取り組む企業の研究開発を支援している。	（公財） ひろしま産業振興機構
④ 地域の研究機関等での設備共用化支援	「ひろしま医工連携・先進医療イノベーション拠点」に技術スタッフを配置し，設備共用化と円滑な運用を支援。	広島大学

### ⑤ 医療関連産業クラスター形成事業 (県・受 39,584 千円)

平成 23 年 11 月に設立した「ひろしま医療関連産業研究会」（会員数 339（うち企業 290，大学等 11，支援機関他 38）H27.5.31 現在）を運営し，医療関連分野における県内企業の新たな研究開発や事業展開を目指した取組みを支援した。

新規参入支援に加えて，医療現場等における課題・ニーズを会員企業に提供してマッチングを図ることにより，製品化や競争力強化に繋げる取組みとして各種セミナーを開催した。

また，販路開拓支援事業として，「MEDTEC Japan 2014 《4/9-11》」，「メディカルクリエー



ションふくしま 2014《10/29-30》」及び「HOSPEX Japan 2014《11/12-14》」への会員企業の共同出展を支援するほか、今年度新たに「医療機器等展示会出展支援事業補助金」を創設し、医療機器等を対象とした展示会への出展を支援した。（補助率1/2。補助限度額30万円/年度）

このほか、企業の課題に応じた専門家アドバイザーの派遣等を実施するほか、補助金申請に向けた事前指導を産振構が行うこととされている広島県の補助制度「ひろしま医療関連産業創出支援事業費補助金（※）」について、補助金申請企業への指導、助言や採択後のフォローアップを実施した。

※「ひろしま医療関連産業研究会」会員企業が、医療機器等の製品化・事業化のための研究開発等を行う経費の一部を広島県が補助。

### 〔セミナー等開催状況〕

開催日	内 容	参加者
H26. 5. 15	<p>【第1回セミナー】</p> <p>開催場所：ホテル広島ガーデンパレス</p> <p>「医療産業参入後の継続的事業展開の要件：参入のみの危険性を回避する方法」</p> <p>九州大学 先端医療イノベーションセンター教授 大平 猛</p> <p>■企業事例報告</p> <p>株式会社 ハマダ 生産技術課 課長 大石 豊</p> <p>株式会社 ミウラ CS カンパニー 開発担当 浅木森 友彦</p>	72名
H26. 6. 25	<p>【ナカシマメディカル株式会社工場見学】</p> <p>開催場所：ナカシマメディカル株式会社 本社工場</p> <p>船舶用推進機器メーカーとしての加工技術を応用して、人工関節という新たな分野に参入し、国内第2位のシェアを占める同社の工場を見学。</p>	19名 ※施設の受入可能人数の上限
H26. 7. 1	<p>【第2回セミナー】</p> <p>開催場所：ホテル広島ガーデンパレス</p> <p>講演 「より良い医薬品・医療機器をより早く患者さんの元へ ～医薬品・医療機器の開発と PMDA 関西支部の役割～」</p> <p>独立行政法人医薬品医療機器総合機構 関西支部 支部長 田村 敦史</p> <p>「ひろしま医療関連産業創出支援事業費補助金」成果報告</p> <p>① 人工心肺装置の安全教育のための人工心肺用モバイルシミュレータの開発」 株式会社ジェイ・エム・エス 営業統括 第3営業部 部長 原 裕治</p> <p>② リハビリテーションにおける片麻痺機能テスト測定システムの開発」 株式会社システムフレンド プロジェクトコンサルタント 東 有明</p> <p>③ 機能靴下メーカーから医療機器靴下メーカーへ」 株式会社コーポレーションパールスター 専務取締役 新宅 光男</p>	78名
H26. 9. 22	<p>【介護現場におけるニーズ発表会】</p> <p>開催場所：社会福祉法人天寿会 特別養護老人ホーム後楽荘</p> <p>施設見学を行い、現場におけるニーズの発表、個別相談等を実施。</p>	17名 ※施設の受入可能人数の上限
H26. 11. 28	<p>【第3回セミナー】</p> <p>開催場所：ホテルセンチュリー21 広島</p> <p>講演</p> <p>① シリコンバレー流課題解決型医療機器開発」 スタンフォード大学 Research Associate 池野 文昭</p> <p>② 低侵襲治療の普及をグローバル規模で ～日本から世界へ～」 朝日インテック株式会社 代表取締役社長 宮田 昌彦</p> <p>③ ジェトロのライフサイエンス分野支援事業について」 独立行政法人 日本貿易振興機構 広島貿易情報センター 伊藤 吉彦</p>	51名

開催日	内 容	参加者
H26.12.16	<p>【第4回セミナー】 開催場所：ホテルセンチュリー21 広島 講演</p> <p>① 医薬品医療機器等法について 厚生労働省 医薬食品局審査管理課 医療機器・再生医療等製品審査管理室 専門官 境 啓満</p> <p>② 医療機器プログラムの規制及び審査の考え方について 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第一部 審査役代理 岡崎 諱</p> <p>③ 薬事戦略相談の有効利用について 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 関西支部長 田村 敦史</p> <p>④ 「県業務課でできる具体的な手続きの方法」 広島県 健康福祉局 薬務課 技師 田中 秀和</p>	76名
H27.2.28	<p>【独立行政法人国立病院機構呉医療センター ニーズ発表・見学会】 開催場所：(独)国立病院機構呉医療センター 看護師，臨床工学技士，麻酔科 Dr，循環器科 Dr，神経内科 Dr からのニーズ 13題の発表及び医療技術研修センター見学を実施。</p>	40名
H27.3.3	<p>【臨床工学技士会・理学療法士会・作業療法士会のニーズ発表会】 開催場所：ホテルセンチュリー21 広島 臨床工学技士会（3題），理学療法士会（4題），作業療法士会（3題）のニーズ 発表。臨床工学技士会と理学療法士会からは，昨年度のニーズ発表会より製品開発 に繋がった3つの案件についての経過報告も実施。</p>	51名

〔展示会共同出展〕

展示会名	開催日	開催場所	出展企業
MEDTEC Japan 2014 ※MEDTEC Japanに出展した 台湾の企業7社との交流会 を実施	H26.4.9～11	東京ビッグサイト 東3・6ホール	10社（㈱石井表記，㈱イノテック，カワソー テクセル㈱，㈱キャステム，商研㈱，㈱積層 金型，㈱テクニスコ，デジタルソリューシ ョン㈱，戸田工業㈱，ヒロコン㈱）
第29回リハ工学カンフ ァレンス in ひろしま	H26.8.24 ～27	広島国際大学 呉キャンパス	2社・団体（㈱システムアートウェア，県立 総合技術研究所）
第40回日本体外循環技 術医学会	H26.10.11 ～12	広島国際会議場	1社（㈱ジェイ・エム・エス）
メディカルクリエーシ ョンふくしま2014	H26.10.29 ～30	ビッグパレット ふくしま	2社（㈱コーポレーションパールスター，㈱ GLAB）
HOSPEX Japan 2014	H26.11.12 ～14	東京ビッグサイト 東4・5・6ホール	2社（㈱コーポレーションパールスター，㈱ 呉英製作所）

〔医療機器等展示会出展支援事業補助金〕

【補助金交付企業】5社 【補助金額合計】1,082千円

（単位：千円）

企業名	内 容	補助金額
㈱コーポレーションパール スター	全国自治体病院学会 in 宮崎，国立病院総合医学会，義肢装具 学会学術大会	300
㈱GLAB	関東甲信越ブロック理学療法士学会，日本腰痛学会	172
(有)徳毛レジソ	介護用品・介護施設産業展ケアテックス	175
㈱ミウラ	Reduced Port Surgery Forum 2014	135
㈱ユニタック	統合医療展2015，関西病院イノベーション展	300

〔ひろしま医療関連産業創出支援事業費補助金実績〕

【補助金交付企業】9社

【補助金額合計】21,406千円

(単位：千円)

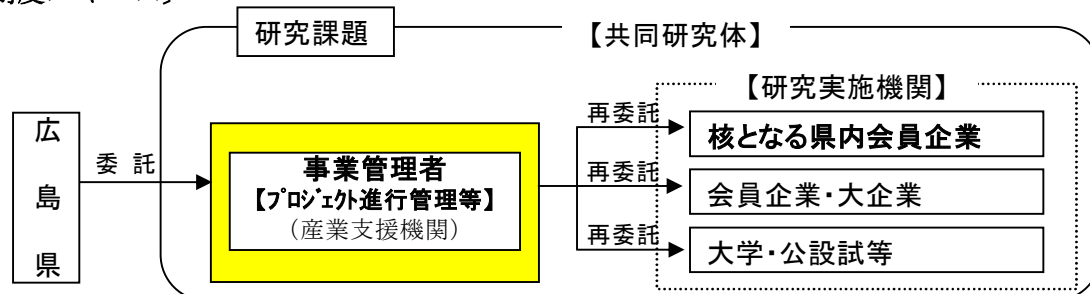
企業名	内 容	補助金額
(株)G L A B	骨格や胸郭の対称性を定量化することで効果の可視化が可能となる運動補助具「リアライン・コア」の改良	3,000
RTQM システム(株)	タブレット型モバイル端末を活用した「がん放射線治療品質管理業務支援システム」の機能拡充	3,000
(株)アンネルベッド	高齢者向けマットレス, 介護用電動ベッドの商品化	3,000
(株)システムフレンド	福祉専門職のコメント付き介護・福祉用具ポータルサイトの構築	2,598
(有)トラストライン	放射線治療装置用外装FRPカバーの改良提案	3,000
(株)西井製作所	消化器内視鏡検査時における潤滑剤自動供給装置の開発	559
松本金型(株)	新感覚舌ブラシ「したつつみ」のエビデンスに基づいた企画・販売	249
(株)ユニタック	半導体レーザー治療器の実証評価の実施及び製品改良	3,000
(株)ユニコーン	障害者就労支援施設向け作業指示システムの開発及び施設での実証準備	3,000

⑥ 医療・福祉課題解決に向けたデバイス開発パイロット事業【一部新規】 (県 114,679千円)

(広島県提案公募型研究開発事業：20,000千円/年・件, 研究期間3年間)

広島県から採択を受けた, 県内における医療機器等の開発・改良につながる要素技術の確立, 試作品製作, 臨床試験等に係る共同研究開発プロジェクト(ひろしま医療関連産業研究会会員企業が主体)について, 事業管理者として研究全体の統括, プロジェクトの管理運営を行った。

〔制度スキーム〕



〔平成24年度からの継続研究開発テーマ〕

研究開発テーマ	研究実施機関	研究期間
小型・超広視野カメラを搭載した内視鏡外科手術用モニタリングシステム及びフレキシブルな形状を持つ内視鏡外科手術用カメラロボットの開発	シャープ(株), 広島大学, 広島市立大学	3年間 (H24.12~ H27.3)
医療用インプラントへの高品質 DLC 成膜技術の開発	トーヨーエイテック(株), 広島大学, 広島県立総合技術研究所〔西部工業技術センター〕	3年間 (H24.12~ H27.3)

〔平成25年度からの継続研究開発テーマ〕

研究開発テーマ	研究実施機関	研究期間
放射線治療装置の照射野最適化を実現する高精度マルチリーフコリメータ(MLC)の開発	三菱重工業(株) (株)積進	3年間 (H25.6~ H28.3)
舌圧測定・トレーニング一体型デバイスの開発	(株)ジェイ・エム・エス 国立大学法人広島大学	3年間 (H25.6~ H28.3)

[平成 26 年度からの新規研究開発テーマ]

研究開発テーマ	研究実施機関	研究期間
新規細胞培養容器の開発と再生医療用足場材料の検討	(株)ジェイ・エム・エス (株)ツーセル (株)スペース・バイオ・ラボラトリーズ	3年間 (H26.6～ H29.3)
医療・福祉施設における入院患者の睡眠改善支援用具の開発	(株)モルテン 学校法人常翔学園広島国際大学	3年間 (H26.6～ H29.3)

■ ものづくり全般

⑦ コーディネート活動の推進

(県 286 千円)

センターにコーディネーターを配置し、企業ニーズの把握、研究課題の抽出、研究シーズとのマッチング、産学官連携の推進、競争的資金の獲得支援等を行った。

⑧ 競争的資金獲得及び研究開発支援事業【一部新規】補正

(国 43,377 千円)

国（経済産業省、農林水産省、他）、県、公益財団公募する競争的資金制度を、研究開発及び人材育成に熱心な県内中小企業に幅広くPRするとともに、応募段階での助言及び採択案件の推進管理等を行った。

ア 戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）

(国 15,297 千円 + 国 3,580 千円)

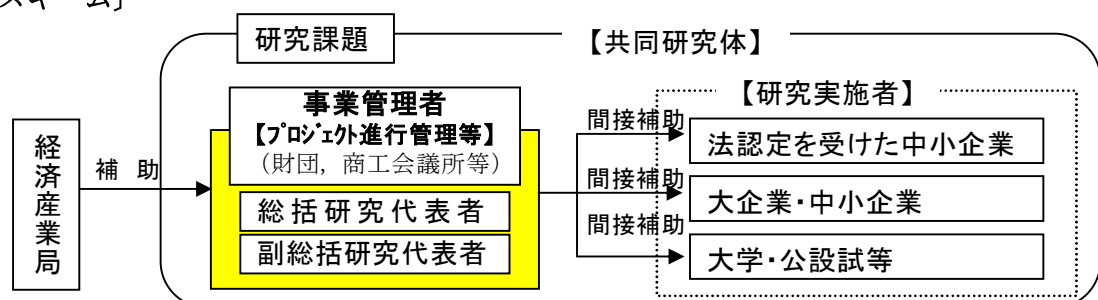
中小企業のものづくり基盤技術に資する革新的で将来事業化が期待される研究開発等を促進することを目的とし、高度の「ものづくり基盤技術」を持つ中小企業（川上中小企業者）と最終製品を提供する大企業等（川下製造業者等）との密接な連携（摺り合わせ）により、「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に基づき定められた特定ものづくり基盤技術高度化指針に沿って策定され、認定を受けた特定研究開発等計画の研究開発について、事業管理者として研究全体の統括、プロジェクトの管理運営を行った。

[対象基盤事業]

特定ものづくり基盤技術(12分野)

デザイン開発技術、情報処理技術、精密加工技術、製造環境技術、接合・実装技術、立体造形技術、表面処理技術、機械制御技術、複合・新機能材料技術、材料製造プロセス技術、バイオ技術、測定計測技術

[制度スキーム]



〔平成25年度からの継続研究開発テーマ〕 昨年より以下のテーマを継続中

テーマ名	研究開発内容	研究実施機関	研究期間
多チャンネル信号入出力と信号再現を可能とするマルチ・ハイスピードデータロガーの開発	多数のセンサからの膨大な情報信号をリアルタイムで高速に取り込み、処理する計測装置を開発する。	㈱広洋電子 ㈱石井表記 公立大学法人広島市立大学 広島県立総合技術研究所	2年間 (～H27.3)

〔平成26年度新規採択された研究開発テーマ〕 以下のテーマが新たに採択

テーマ名	研究開発内容	研究実施機関	研究期間
ハイパワーガイド波を活用した埋設配管探傷技術の開発	石油化学プラントの埋設された配管の減肉を配管外から探傷するハイパワーガイド波を活用した研究開発	関西エックス線㈱ 徳島大学 (一財) 発電設備技術検査協会 ㈱日立パワーソリューションズ	2年間 (～H28.3)
超微粉化及び糖化発酵による木質系高機能バイオマスファイバーの創製	間伐材を用いた木粉を超微粉化、形状制御を施し、糖化(発酵)技術、分離技術、炭化技術などを組み合わせることにより難燃性、導電性などを持ちあわせた付加価値の高い機能性バイオマスファイバーの研究	㈱プレジール ㈱ヘキサケミカル 菱江化学㈱ 京都工芸繊維大学 近畿大学	3年間 (～H29.3)
次世代型放熱部品の開発	天然黒鉛と高熱伝導金属とを組み合わせた超高熱伝導率の複合材を、通電焼結技術を用いて開発する。	㈱アカネ 兵庫県立大学 (独行) 産業技術総合研究所 広島大学 広島国際大学	3年間 (～H29.3)
パワーデバイス用SiC ウェハの高速高精度製作を可能とする融合研磨技術の実用化開発	難加工性を持つ SiC ウェハの生産性向上を目指すために従来研削とラップ加工の融合新技術の研究開発を行う。	㈱サンエス ㈱センチュリーアークス 岡山大学 ㈱フェムテック	3年間 (～H29.3)
電解式不動態皮膜改質技術によるステンレス鋼の耐塩素孔食・耐応力腐食割れ性の飛躍的向上技術	ステンレス鋼の不動態化処理の際に、ある種の添加元素があると、孔食や応力腐食割れが飛躍的に抑制される技術を確認させる研究開発を行う。	㈱ケミカル山本 (独行) 産業技術総合研究所 広島工業大学	2年間 (～H28.3)
内面欠陥検査・径測定・真円度測定を同時に可能にするレーザー3次元内面検査装置の実用化開発	従来、それぞれ個別に行われている内面欠陥検査、径測定、真円度測定を同時に行えるオンリーワン検査装置を実用化させる	シグマ㈱ (独行) 産業技術総合研究所	2年間 (～H28.3)

最近5か年の提案数と採択数の状況

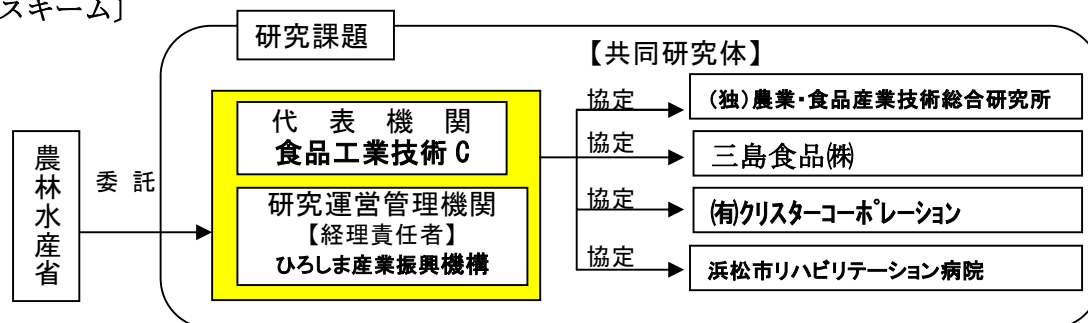
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
財 団	3 / 12	4 / 13	1 / 5	2 / 15	6 / 7
全国状況	308 / 977	165 / 915	134 / 639	112 / 653	150 / 387

## イ 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業委託事業

(国 24,500 千円)

農林水産・食品産業の現場の多様なニーズに対応した実用技術の開発を推進するために、現場の課題解決を早急に図る必要性が高く出口が明確化された研究課題が対象となる公募事業で、本財団では、研究運営管理機関としての役割に加えて、「“バリアフリー食”凍結含浸ワークショップ」や「フードテクノひろしま」といった既存の研究会やメディケアフーズ展等の各種展示会を通じて参画企業の取り組み紹介や、新規参入企業の募集、市場調査コンサルタント等の連携により普及支援を行った。

### 〔事業スキーム〕



研究開発テーマ	研究内容	参画メンバー	研究期間
凍結含浸法を利用した常温流通可能な形状保持軟化介護食の製造技術の開発	常温流通（容器詰殺菌食品，乾燥食品）且つ長期保存が可能で低コストな形状保持軟化食品の製造技術の開発と商品化を目指すため以下の4項目を実施。 1. 硬質容器詰め凍結含浸介護食品の製造技術開発 2. 凍結含浸を利用した乾燥食品の製造技術開発 3. 物性評価及び医学的臨床所見を根拠とした介護食品としての適性評価 4. 普及支援業務	食品工業技術研究所(代表機関)，(有)クリスターコーポレーション，三島食品(株)，食品総合研究所，浜松市リハビリテーション病院，(公財)ひろしま産業振興機構	3年間 (～H28.3)

### ○ 食品専門展示会出展支援1

名 称	フードシステムソリューション2014
期 間	平成26年9月17日(水)～19日(金)
場 所	東京ビッグサイト
延べ来場者数	延べ33,354人

### ○ 食品専門展示会出展支援2

名 称	メディケアフーズ展2015
期 間	平成27年1月28日(水)～29日(木)
場 所	東京ビッグサイト
延べ来場者数	延べ13,554人

○ 凍結含浸製品の県外PR活動

	実施日	訪問地	PR内容
1	H26. 11. 12	那覇市	沖縄県栄養士会主催の研修会で商品の特徴、品質をPR。 沖縄歯科医師会及び琉球大学を訪問し、技術説明を行う。
2	H26. 11. 20	鹿児島市	(株)鹿児島経済研究所を訪問し、技術PRと今後の連携内容を確認。
3	H27. 2. 5	帯広市	地域資源高付加価値化研究会で凍結含浸法の活用事例を発表。十勝地方の企業等への技術紹介。
4	H27. 2. 13	盛岡市	岩手県工業技術センターを訪問し、技術紹介を行う。 北都銀行主催のシニアマーケット研究会で商品PRする。
5	H27. 2. 13	秋田市	秋田の企業等に対する技術紹介を行なった。

⑨ 技術交流の推進

(県・自 762 千円)

県内における新規産業の持続的出現を図るため、技術交流の促進を図ることにより、新規事業の芽を発掘し新規産業として育成を行う事業を実施。

ア 企業ニーズ技術シーズマッチング事業

(自 14 千円)

ものづくり企業の技術課題・開発課題の解決及び新たなイノベーションの創出を図るため、課題を抱えている企業とともに大学などの研究室を訪問し、研究内容の説明を受けるとともに、事業化に向けた意見交換等を実施した。

〔実施状況〕

	開催日時	訪問研究室及びテーマ	参加者数
1	H26. 12. 9	近畿大学 工学部 栗田 耕一 教授 『超高感度静電誘導電流検出技術とその応用』	24名
2	H27. 3. 16	広島国際大学 工学部 寺重 隆視 教授 『静電気の利用と障害対策』	14名
3	H27. 3. 27	広島大学 工学部 福井 国博 教授 『微粒子プロセス、マイクロ波加熱の粒子合成・環境プロセスの応用』	18名

イ 共同研究支援事業

(県 748 千円)

新技術の利用、産学官の共同研究等を促進するため、産業界のニーズの高いテーマや今後成長が期待される分野・技術を対象とした研究会（企業、研究者、行政支援機関等で構成）を設置し、技術の開発動向、利用方法等に関する情報収集を行った。

○ 財団が事務局となっている研究会

広島県金属防食技術研究会

広島工業大学の王栄光准教授（発表テーマ：防食を中心とした金属材料の表面改質と機能性評価）の研究シーズをベースとして、「広島県金属防食技術研究会」を運営し、材質のサビや腐食発生メカニズムの解明と新たな技術開発へ幅広く検討した。

〔平成23年度研究会設立、参画機関：53（産：49，学：1，官等：3）〕

開催日	実施内容	参加者
H26.9.5 (第6回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○講演「マグネシウムへの表面処理の現状と課題」 広島工業大学工学部 機械システム工学科 教授 原田 和加大 氏</li> <li>○発表「酸化鉄の工業的製造方法」 戸田工業(株) 創造本部 基盤技術開発グループ 専任部長 片元 勉 氏</li> <li>○話題提供「ステンレス鋼中の析出物と電気化学的再活性化測定法について」 広島工業大学大学院 工学系研究科 王研究室 今川 真伸 氏</li> </ul>	41名
H27.3.3 (第7回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○後援「腐食損傷から学ぶ金属の腐食・防食技術」 トーカロ(株) 溶射技術開発研究所 技術支援センター長 高谷 泰之 氏</li> <li>○発表「アーク溶接部の耐食性」 マツダ(株) 技術研究所 先進車両構造研究部 アシスタントマネージャー 深堀 貢 氏</li> <li>○話題提供1「Ni-P-MxOy系複合皮膜の作成と耐食性評価」 広島工業大学 工学部 機械システム工学科 教授 王 栄光 氏</li> <li>○話題提供2「液中プラズマを用いたCNTめっき液への分散 及びNi-CNT複合皮膜の作成」 広島工業大学大学院 工学系研究科 古川 翔馬 氏</li> </ul>	45名

○ 支援している研究会（広島県立総合技術研究所が事務局）

研究会名	実施内容	参加者
炭素繊維複合材料 利用研究会	<p>平成26年9月3日開催（財団と共催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○講演「これまでのCFRP研究，金沢工業大学を中心とした【いしか わ炭素繊維クラスター】からICC/COIへの取り組みへ」 金沢工業大学副学長 金原 勲 氏</li> </ul> <p>その他技術講演あり。</p>	95名
広島県LED 産業技術研究会	<p>平成26年7月31日開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○講演「LEDが可能にする目の特性を生かしたスペクトル制御」 国立大学法人 福井大学 建築建設工学専攻 教授 明石 行生 氏</li> <li>○講演「PLCを用いたLED調色調光証明のご紹介」 (株)竹中工務店 大阪本店 設計部 設備グループ長 坂口 佳史 氏</li> </ul>	60名
フードテクノ ひろしま	<p>平成26年7月31日開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○講演「FSSC22000の基礎・食品衛生7Sの実践」 大阪市立大学大学院工学研究科 客員教授 米虫 節夫</li> <li>○講演「『フルグラ』がチャレンジする カルビーの朝食革命」 カルビー(株) マーケティング本部 フルグラ部部长 藤原 かおり 氏</li> </ul>	65名



○ 研究会立ち上げに向けたセミナーの開催

基盤技術の高度化に向けた研究会の立ち上げを狙い、経済産業省の「標準化官民戦略」を県内に広めるべく次のセミナーを開催した。オンリーワン/ナンバーワン技術を有する県内企業に参集頂き、制度や成功事例について理解を深めた。現時点二社が制度活用に興味を示し、うち一社は検査規格について、実務を担う一般財団法人日本規格協会と検討を開始している。

期 間	平成27年3月12日（木）（福山）・3月19日（木）（広島）
場 所	（福山会場） 福山ニューキャッスルホテル 3階「光耀」 参加者：32名 （広島会場） ホテルグランヴィア広島 3階「飛鳥」 参加者：39名
内 容	●ものづくり中小企業に役立つ「標準化活用」 ～標準化を制するものが市場を制す～  (1) テーマ：『中堅中小企業の技術の標準化による新市場獲得』 講 師：株式会社大成プラス 相談役 成富 正徳氏  (2) テーマ：『標準化をビジネスツールに』 講 師：経済産業省 基準認証広報室長 松原 浩司氏

⑩ 研究開発終了後のフォローアップ (県 361 千円)

産学共同研究から事業化まで一貫した支援を推進するため、事業化に向けて大学や県立総合技術研究所の研究者の紹介や、川下企業とのマッチングに向けての専門家の紹介、さらに市場化支援として、展示会出展等公的助成制度の紹介及び提案採択のサポートを行った。

(2) 人材育成の支援 (県 4,571 千円)

基礎となる技法等の研修を行い、ものづくり研究開発を担う人材の育成を支援した。

① バリューエンジニアリング関連研修事業 (県 3,533 千円)

製造事業者等が用いるコスト低減、機能向上によるバリューエンジニアリング活動（VE活動）等に関する研修会等を実施することにより、県内企業の製品改善及び生産性向上の取組みを担うことのできる人材の育成に取り組んだ。

○ 研修会（VEセミナー等）の開催

企業の実務者を対象としたVE手法の習得に関する研修会を企画・開催した。

[平成26年度VEセミナー開催状況]

区分	開催日	場 所	受講者
第1回	平成26年 6月26日・27日	広島県情報プラザ研修室 (広島市中区千田町3-7-47)	24名 (11社)
第2回	平成26年 9月25日・26日	県立総合技術研究所西部工業技術センター研修室 (呉市阿賀南2-10-1)	19名 (13社)
第3回	平成26年 10月23日・24日	県立総合技術研究所東部工業技術センター研修室 (福山市東深津町3-2-39)	23名 (11社)
第4回	平成26年 12月4日・5日	東広島市新産業創造センター 会議室 (東広島市西条西本町28-6 サンスクエア東広島3F)	23名 (11社)
第5回	平成27年 2月19日・20日	広島県情報プラザ研修室 (広島市中区千田町3-7-47)	23名 (15社)

○ **TRIZ研修会等の開催**

VE活動をさらに効果的なものとするため、技術課題を効率的に解決するための手法であるTRIZ（発明的問題解決手法）の県内企業における導入を促進するため研修会等を実施した。

〔TRIZ研修会等開催状況〕

開催日	内容等	受講者
H26. 7. 16	TRIZ体験セミナー 概要：TRIZの手法や活用事例を紹介 場所：広島県情報プラザ研修室 (広島市中区千田町3-7-47)	24名 (15社)
H26. 11. 4-5	オープンセミナー「TRIZ入門講座」 概要：TRIZについての理解深化と「問題解決ステップ」の体感 場所：広島県情報プラザ研修室 (広島市中区千田町3-7-47)	15名 (9社)

○ **ベンチマーク活動の支援**

ベンチマーキングセンターと連携し、参画企業のVE活動を支援した。

〔平成26年度ベンチマーキング活動状況〕（再掲）

ベンチマーク車両	ベンチマーク期間
日産 ノート	H26. 8. 22～H26. 9. 4
ダイハツ ムーヴ	H27. 1. 21～H27. 2. 4

② **モデルベース開発研修事業**

(県 1,038 千円)

ものづくり企業の製品の品質向上、開発期間の短縮、コスト削減、安全性向上に向けた開発システムの構築・高度化などを推進するため、MBDの手法を体得する研修を実施した。

○ **モデルベース開発（MBD）人材育成研修**

対象企業：ものづくり企業全般

対象者：製品開発を担当する中堅技術者

受講者数：24名

研修内容：

〔設計・解析研修〕

実施期間 平成26年7月7日～9月2日（6h×9日間）

実施場所 広島大学 霞キャンパス内、広島県情報プラザ内

〔システム検証研修〕

実施期間 平成26年9月9日～9月19日（6h×6日間）

実施場所 マツダ教育センター内

区分	No.	教科名	概要	日程
設計・解析研修	1	モデルベース開発の概論, 運動力学理論/制御工学理論 講師：近畿大学 竹原教授	全体像を理解するとともにMBDに必要な運動力学や制御工学の重点理論を再確認し、簡単なモデルを題材としてシミュレーションを実行するまでのプロセスを学ぶ。	H26・7・7 H26・7・14
	2	MATLAB操作演習 講師：岡山大学 矢納助教	制御系設計の主要演算ソフトウェアであるMATLABの操作演習を通じてMBDの理解を深める。	H26・7・14
	3	Simulink 操作演習 講師：岡山大学 矢納助教	制御系設計の主要シミュレーションソフトウェアであるSimulinkの操作演習を通じてMBDの理解を深める。	H26・7・24
	4	制御系設計Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 講師：広島大学 山本教授, 川田准教授, 中本助教	伝達関数, フィードバック制御解析, PID制御理論, 連続・離散系伝達関数, パラメータ推計について理解する。	H26・8・19 H26・8・22 H26・8・25 H26・8・27
	5	オープンソースの活用 講師：広島大学 大野准教授	オープンソース(Scilab)の現状と動向を知り, プログラミング及びXcosを用いてPID制御などのシミュレーションを行う。	H26・9・2
システム検証研修	6	制御システムの検証Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 講師：福山大学 香川教授, 沖准教授	システム同定による教材ロボットの駆動演習及びシミュレータを通じたラピッドプロトタイピング, HILSを概観し, プログラム実装による実機検証を行う。	H26・9・9 ～9・11 H26・9・17 ～9・19

### 3 経営革新の促進

(78,407千円)

#### (1) 取引先開拓の支援

(61,949千円)

##### ① 広域取引情報収集提供事業

(県 10,923千円)

##### ア 下請取引あっせん(受注量の確保, 発注の開拓, 登録の促進)

県内中小企業の受注量の確保を図るため, 発注開拓を行い, 取引先の紹介を希望する企業にあっせんを行った。

(単位: 件, 千円)

発注登録数	受注登録数	あっせん件数	成立件数	成立金額	企業訪問件数
3,500	4,175	1,147	96 (13)	635,686 (189,016)	666

※ ( ) はモノづくりパートナーシップ支援事業の実績

##### イ 受注体制のサポート強化

県内中小企業の販路開拓を支援するため, コーディネーター2名を配置し, 取引あっ旋, 経営・技術等の各種相談に応じ, 県内中小企業の経営基盤強化を図っている。特に県外の発注企業の開拓に注力し, その結果, 商談会における県外の発注企業の新規参加者が増加傾向にある。

## ウ 受・発注情報の収集・提供

eメールを利用して発注情報をリアルタイムに提供し、受注希望を募っている。平成27年3月末現在で約847社に、101件の発注情報の提供を行い、受注企業314社が応募した。

さらに「2013年版広島県受注企業ガイドブック」（掲載企業数222社）を作成し、県内外発注企業（663社）に配布した。

## ② 広域取引商談会推進事業【一部新規】

(県4,871千円)

県内中小企業の業種に関連する県内外の発注企業を訪問・開拓し、広域的な受注機会の増大と新規取引先の拡大を支援する商談会を開催した。

また、特定の発注企業を対象とした個別企業商談会も随時実施した。

### 第1回 福岡地区広域取引商談会

開催時期	平成26年5月23日(金)
開催場所	ホテルセントラザ博多(福岡市)
参加企業	発注企業18社 受注企業35社
内容	個別面談方式
商談件数	101件

### 第2回 関東圏広域取引商談会【新規】

開催時期	平成26年6月26日(木)
開催場所	東京ベイ有明ワシントンホテル(東京都)
参加企業	発注企業12社 受注企業29社(内広島県内 受注企業22社)
商談件数	65件(内広島県 52件)

### 第3回 広島地区広域取引商談会

開催時期	平成26年7月31日(木)
開催場所	ホテルクランヴィア広島(広島市)
参加企業	発注企業46社 受注企業96社
内容	個別面談方式
商談件数	316件

### 第4回 中国ブロック広域取引商談会

開催時期	平成26年9月10日(水)
開催場所	山ログランドホテル(山口市)
参加企業	発注企業59社 受注企業132社(内広島県内 受注企業35社)
内容	個別面談方式
商談件数	480件(内広島県118件)

※鳥取、島根、山口、広島、岡山各振興財団共催

第5回 ものづくり海外（タイ）取引商談会

開催時期	平成26年6月24日（水）	平成26年9月24日（水）
開催場所	ホテルサンルート有明 （東京都）	ハイアットリージェンシー大阪 （大阪府）
参加企業	タイ企業9社 日本企業6社（内広島県2社）	タイ企業11社 日本企業8社（内広島県3社）
内容	個別面談方式	個別面談方式
商談件数	17件（内広島県3件）	18件（内広島県7件）

※(公財)しまね産業振興財団主催

第6回 福山地区広域取引商談会

開催時期	平成26年11月18日（火）
開催場所	福山ニューキャッスルホテル（福山市）
参加企業（予定）	発注企業37社 受注企業78社
内容	個別面談方式
商談件数（予定）	243件

第7回 神戸地区広域取引商談会

開催時期	平成27年3月11日（水）
開催場所	神戸商工会議所（神戸市）
参加企業（予定）	発注企業29社 受注企業46社
内容	個別面談方式
商談件数（予定）	188件

個別企業商談会

	発注企業名	所在地	開催日	開催地	発注内容	参加企業数
1	村田機械(株)	京都市	H26.4.4	福山市他	オートメーション設備	6社
2	JFEエンジニアリング(株) 西日本事業所	大阪市, 福岡市	H26.5.21 ~5.22	広島市他	製鉄所炉体部品	3社
3	(有)サントイ	尾道市	H26.7.7	尾道市	玩具部品	5社
4	三井造船(株)玉野事業所	岡山県玉野市	H26.7.2	玉野市	ポンプ部品	6社
5	(株)フジックス	岡山県備前市	H26.7.29	備前市	ベアリング等製造設備	4社
6	TOTO(株)燃料電池事業部	神奈川県 茅ヶ崎市	H26.8.1	広島市他	燃料電池ケース	3社
7	東芝機械(株)	静岡県沼津市	H26.8.21	沼津市	射出成型機部品	3社
8	東芝三菱電機産業システム(株)	長崎市	H26.9.22	福山市	大型モーター部品(製缶)	4社
9	東芝三菱電機産業システム(株)	長崎市	H26.10.27	広島市他	〃(機械加工部品)	3社
10	(株)エクストリリオン	東京都	H26.12.3	福山市他	医療用リフトゲン装置部品	4社
11	帝人(株)松山事業所	松山市	H27.2.3	松山市	繊維製造装置部品	7社
12	三菱重工(株)栗東事業所	栗東市	H27.2.9	福山市他	工作機械部品	5社

### ③ モノづくりパートナーシップ支援事業

(自 11,827 千円)

中小企業グループの経営資源を相互に活用し連携することで、既存の親事業者との取引減少に対応できるように取引関係を多様化し、経営の安定を図ることを目的として行う連携体構築のための取り組みを支援した。

グループ名（中核企業名）	所在地	企業数	支援内容
NP0 法人中小企業ビジネスエンジン支援会 (株アルファエスアイ)	広島市	7社	事業計画策定, 第18回機械要素技術展等 販路拡大, 共同オフィスの設置 (助成金交付額 1,066千円)
備後ものづくりネットワーク (株キョウエイ)	福山市	5社	事業計画策定, 第18回機械要素技術展等 販路拡大 (助成金交付額 1,144千円)
CNB トーユー (株泉工作所)	呉市	9社	事業計画策定, 第18回機械要素技術展等 販路拡大 (助成金交付額 1,126千円)
せとうちしまのわ共同受注グループ (株オービット)	福山市	5社	組織体制確立, 事業計画策定, 第18回機 械要素技術展等販路拡大 (助成金交付額 802千円)

### ④ 下請かけこみ寺

下請取引の適正化を推進するため、下請取引上の悩みを抱える県内中小企業に対して、今年度は135件（内弁護士無料相談5件）の相談・助言等を行った。

下請代金法関係				建設業	運送業	その他	合計
支払遅延	不当利益 提供要請	その他	計				
1件	1件	18件	20件	42(2)件	3件	70(3)件	135(5)件

※（ ）は内弁護士無料相談件数

### ⑤ ものづくり企業販路拡大促進事業【新規】補正

(県 34,328 千円)

広島県内に生産拠点を置く中小企業（主として機械・金属、樹脂、電機関連企業）を対象として市場調査、販路開拓セミナー、国内外の展示・商談会及びビジネスマッチング等の支援事業を実施し、販路拡大能力の向上による売上や利益の増加を促進することで、従業員の処遇改善を図ることを目的にした事業を実施した。

区分	事業名	参加企業数	実施時期
必須事業	(1) 販路開拓セミナー ・ 製造業の現状と今後の生き残り策 ・ 提案営業の進め方と営業マンの育成 ・ 意欲を引出す社員の評価と人材育成	59社	平成26年9月 9日, 16日, 24日
選択事業	(2) 部品加工業向け研究会 脱下請け, 脱価格競争の推進, 新規優良顧客の創造 等をテーマとした実践的勉強会。延べ5回実施。	13社	平成26年11月 ～平成27年3月
	(3) 海外ビジネスミッション 海外企業との技術提携・輸出入や生産拠点の設立 等の事業展開を目的とした視察・商談会。(ベトナム)	9社	平成27年3月10日 ～3月14日
	(4) 国内特定展示会出展支援 第1回自動車部品加工EXPO (オートモーティブワールド2015)	12社	平成27年1月14日 ～1月16日
	(5) 国内販路開拓ハンズオン 経営支援機関の専門家による個別支援企業の情報 収集, 営業戦略構築, 同行営業等のハンズオン支援。	12社	平成26年10月 ～平成27年3月

**(2) 情報化の支援 (12,538 千円)**

① **インターネットによる各種支援情報等提供事業 (県 12,538 千円)**  
 インターネットを活用した情報発信機能の向上を図るため、行政や支援機関等と連携した情報提供を行った。

② **情報誌等発行事業**  
 本財団が実施する各種支援施策や企業等が必要とする情報等を掲載した広報誌「産振構ニュース」等を発行し、企業等へ情報提供を図るとともに、財団事業の積極的な利用を促進した。  
 ○ 産振構ニュースの発行 実績：6月30日、9月30日、12月28日、3月31日

**(3) 産業人材の育成 (3,920 千円)**

- ① バリューエンジニアリング関連研修事業 (再掲)
- ② モデルベース開発研修事業 (再掲)

**(4) 異業種交流の促進**

① **広島県異業種交流連絡協議会の運営**  
 県内6つの異業種交流グループ(延べ221社)がお互いの経営資源を持ち寄って交流し、その補完効果と相乗効果によって自社の経営資源を高め、総合的な経営力の強化が図られるよう支援を行った。

広島県異業種交流連絡協議会開催状況 (9月末現在)

回数	開催日	内 容	参加者数
1回	H26.6.6	○講演会『米国の核の傘を無効にする中国の中距離弾道ミサイル東風21と日本の選択肢』 講師：公立大学法人県立広島大学 人間文化学部 国際文化学科 専任講師 原理氏	15名
2回	H26.10.15	○県外企業見学会(愛媛県今治市) ・日本食研株式会社 ・さいさいきて屋 ・株式会社藤高	14名

③ **異業種交流グループの支援**

次の2つの異業種交流グループの運営を行い、会員企業の経営力の向上のために、業種の垣根を越えて、広く情報交換や視察、学習の場を設けた。

ア 広島県異業種交流サロン開催状況 (34社)

回	開催日	内 容	参加者数
1回	H26.6.24	○講演会『働き盛りの健康法』 講師：大阪樟蔭女子大学 学芸学部 健康栄養学科 教授 石蔵 文信氏	23名
2回	H26.9.2	○県内企業見学会 ・株式会社八天堂 広島みはら臨空工場 ・株式会社コーポレーションパールスター	16名

回	開催日	内 容	参加者数
3回	H26. 9. 17	○企業発表会「自社のPR, 最近取組みの新事業・新技術」 ・株式会社不動鐵工所 ○講演会『時代考証家から見た時代劇の今後』 講師：時代考証家 山田 順子 氏	15名
4回	H26. 11. 28	○講演会『宮島学』 講師：県立広島大学 副学長 秋山 伸隆 氏	10名
5回	H27. 1. 29	○新春講演会『ロシア・ウクライナ情勢と日本』 講師：拓殖大学 海外事業研究所 教授 名越 健郎 氏	19名
6回	H27. 3. 17	○講演会『中国の真実と中国問題の本質』 講師：評論家 宮崎 正弘 氏	20名

#### イ 自立研究会開催状況 (17社)

回	開催日	内 容	参加者数
1回	H26. 4. 18	○総会及び意見交換会	12名
2回	H26. 5. 23	○工場見学会 ・「第12回東芝機械グループソリューションフェア2014」	4名
3回	H26. 7. 18	○講演会「福山の歴史探訪」 講師：田口 義之氏	9名
4回	H26. 7. 23	○分科会工場見学 ・光陽発条工業株式会社	7名

## 4 資金等の支援

(307,507千円)

### (1) 設備導入の支援

(307,507千円)

#### ① 設備貸与事業

(自 278,275千円)

県内の小規模企業者が創業又は経営基盤の強化を図るために必要とする設備を、本財団が機械設備販売業者から購入し、当該設備を長期かつ固定金利で割賦販売又はリースを行った。

○ 貸与枠 4億円

設備貸与申込状況

区 分		件数	金 額 (千円)	割合 (%)	前年比 (%)
内 訳	製造業	5	96,728	100.0	—
	卸・小売業	0	0	0	
	サービス業	0	0	0	
	その他	0	0	0	
合 計		5	96,728	100.0	40.8

※ 平成24年度から、利用限度額の引上げを行い、また、経営革新計画認定企業に加え創業者についても利率の優遇措置を設定



② 設備資金債権管理事業

(県・自 29,232 千円)

定期償還の困難な企業の支払延期の希望に対して、当該企業の財務状況を把握し、分割納入等の助言等を行うことで、債権の回収に努めた。

平成27年3月末現在の滞納状況は次のとおりである。

○ 設備資金

貸付残高 (千円)	未収残高 (千円)	滞納率 (%)
68,247	0	0

※平成20年度終了

○ 設備貸与

貸付残高 (千円)	未収残高 (千円)	滞納率 (%)
578,507	48,707	8.4

※平成26年度終了

(2) 中小企業等育成資金の支援

県から投資原資の出捐を受けた公的投資事業組合等を活用して県内のベンチャー企業、新事業展開を目指す中小企業等への投資を行った。

① 投資事業組合の概要

ア 投資事業組合運営事業【通称：1号組合】

- 県内に事業所を有し、又は県内に事業所を設け事業化するため投資を希望する資本金5億円未満の企業へ投資を行っている。
- 平成18年で事業を終了しているが、延長した1社についてのみ平成27年12月31日まで1組合を継続する。

イ 研究開発型ベンチャー企業誘致事業【通称：3号組合】

- 広島県から投資原資資金の出捐金を受けた公的投資事業組合を活用して、本県を拠点とした事業化の意思のある県外の研究開発型ベンチャー企業へ投資を行っている。
- 出資総額6,300万円(うち、投資総額：4,000万円[投資期間終了])
- 期間延長につき、平成29年12月31日まで組合を継続する。

ウ 企業育成型ひろしまファンド事業【通称：4号組合】

- 広島県から投資原資資金の出捐金を受けた投資事業有限責任組合を活用して、新事業展開(第二創業)等を目指す中小企業に対し、育成を目的とした投資を行っている。
- 出資総額5億円(うち、投資総額：3億1,632万円[投資期間終了])
- 組合期間：平成27年12月31日

② 投資状況

組合名	投資企業数				出資額		組合資産	内訳
	上場企業	倒産企業	その他	出資額	投資額			
1号組合	26社	4社	3社	19社	10億円	5億1百万円	15億35百万円	投資額 501百万円 売却等損益 1,034百万円
3号組合	2社	未定	未定	未定	63百万円	40百万円	未定	未定
4号組合	15社	未定	1社	3社	5億円	3億16百万円	未定	未定

## 5 国際ビジネスの支援

(33,324 千円)

県内企業の国際ビジネスを総合的に支援することにより、県内産業のグローバル化を促進し、広島県経済の活性化を図った。

### (1) 海外事務所等の運営

(17,072 千円)

#### ① 海外事務所の運営管理

広島上海事務所の運営を通じ、現地経済情報の収集・提供、ビジネスマッチング及び現地訪問者への便宜供与、広島県の PR 等を行い、県内企業の国際ビジネスの取組みを支援した。

区 分	情報収集・提供等	便宜供与	来 訪 者
	204 件	71 件	92 人
広島上海事務所 〔委託先〕 株式会社チャイナワーク	<p><b>【情報収集・提供等】</b>            来訪報告，訪問報告，現地ニュース作成，ビジネスメール配信，現地での行事参加など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐上海北九州市経済事務所訪問による国際旅行博覧会等の情報交換</li> <li>・上海食品会社の日本食品館訪問による展示スペース等の確認</li> <li>・「SIAL China 2014」視察報告</li> <li>・ジェトロ上海代表処の来訪による「CIIF（中国国際工業博覧会）」出展情報収集</li> <li>・貿易商社訪問による商談会の情報収集</li> <li>・「中国市場を攻め続ける新たな組織マネジメントセミナー」参加</li> <li>・「在上海自治体経済情報交換会」参加</li> <li>・「日中ものづくり商談会@上海 2014」視察報告</li> <li>・「広島県食品商談会 in 上海」の開催にあたってのバイヤー訪問</li> <li>・「ぐるなび 9 周年 戦略共有サミット」参加</li> <li>・「天皇誕生日祝賀レセプション」参加</li> <li>・上海高島屋「四国・中国物産展」視察報告</li> <li>・city super「日本物産フェア」視察報告 など</li> </ul> <p><b>【便宜供与】</b>            県内企業等の上海訪問同行，県内企業等の事務所来訪対応，県内企業等が参加する見本市・商談会等への出展支援，県内企業等からの依頼に基づく調査など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・GB 規格改訂に係る影響調査</li> <li>・「上海 VJ（ビジットジャパン）推進会実務者会議」出席</li> <li>・「WTF2014 上海世界旅行博覧会」参加</li> <li>・中国国内港湾の取扱量調査</li> <li>・「ひろぎん上海広友会」運営補助</li> <li>・「日本輸入商品展示商談会」出展県内企業商品の PR サポート</li> <li>・中国国内での二輪車登録台数の推移，登録費用等についての調査</li> <li>・中国における梅酒需要についての調査</li> <li>・浙江省 平湖経済技術開発区に関する情報収集</li> <li>・「CIIF（中国国際工業博覧会）」出展サポート</li> <li>・「FHC China 2014」出展サポート</li> <li>・上海近辺における産官学マッチングフェアの実施に関する情報収集 など</li> </ul>		

## ② 海外ビジネスサポーターの設置

現地情報の収集等、海外拠点のネットワーク化を図るため海外ビジネスサポーターを設置し、現地経済情報の収集・提供等を行い、県内企業の国際ビジネスの取組みを支援した。

エリア	国・地域名	都 市	海外ビジネスサポーター
ア ジ ア	シンガポール	シンガポール	碓 知 子
	中 国	大 連	劉 瑛
		重 慶	吉 川 孝 子
	台 湾	台 北	皆 川 榮 治
	ベトナム	ハノイ	中 川 良 一
		ホーチミン	石 川 幸
	タ イ	バンコク	富 永 勇 三
	インドネシア	ジャカルタ	松 井 和 久
イ ン ド	チェンナイ	田 中 啓 介	
北 米	アメリカ	ニューヨーク	今 泉 江 利 子

## ③ 中国ビジネスセミナーの開催

広島上海事務所を運営している(株)チャイナワークのノウハウを活用し、中国ビジネスで課題を抱えている企業や、中国進出を検討している企業などを支援するためのセミナーを開催した（年4回、概要は(4)①の「セミナー開催等事業」に記載のとおり）。

## ④ 海外ビジネスサポーター報告会の開催

企業ニーズの高い地域のビジネスサポーターを広島に招聘し、報告会（セミナー）を実施した（概要は(4)②の「海外情勢報告等事業」に記載のとおり）。

## (2) ビジネスマッチングの促進

(9,814千円)

### ① 視察派遣事業

(負・会費 750千円)

企業の関心の高い国・地域に視察研修団を派遣し、日系及び現地企業等への訪問等を通じて、ビジネスマッチングの推進を図った。

事業名	派遣先	日程	参加者数
マレーシア 視察研修団派遣	マレーシア シンガポール	平成27年1月18日(日) ～24日(土)	11社・団体 16人

② 海外販路開拓・拡大支援事業【一部新規】補正 (負・会費 2,086 千円＋県 6,972 千円)

JETRO との連携による海外のバイヤーとの商談会の開催や、Agri 協議会事業による海外の見本市等への出展等を通じて、ビジネスマッチングの機会を提供し、県内企業の海外販路開拓・拡大を支援した。

事業名	時期・場所	参加企業数
日本酒・酒類輸出商談会 2014 in 広島 (ジェットロ等共催事業)	平成 26 年 8 月 1 日(金) リーガロイヤルホテル広島	18 社
ハイテク分野海外ビジネス商談会 in 広島 (ジェットロ等共催事業)	平成 26 年 9 月 29 日(月) オリエンタルホテル広島	10 社・団体
CIIF (中国国際工業博覧会)	平成 26 年 11 月 4 日(火)～8 日(土) 上海新国際博覧中心	4 社
広島県食品商談会 in 上海 (広島県からの受託事業)	平成 26 年 11 月 10 日(月) 花園飯店	18 社
FHC China 2014 (広島県からの受託事業)	平成 26 年 11 月 12 日(水)～14 日(金) 上海新国際博覧中心	19 社
シンガポール商談会 (Agri 協議会事業/農水省補助事業)	平成 26 年 12 月 2 日(火) ペニンシュラ エクセルシオールホテル	11 社

③ 商談・視察受入事業 (負・会費 6 千円)

海外からの経済交流団等を受け入れ、意見交換等を通して現地情報の収集を行うとともに、当該交流団の国・地域とのネットワーク形成や県内企業とのビジネスマッチングの機会を提供した。

事業名	時期・場所	備考	参加者数
インドネシア共和国 投資調整庁訪問団	平成 26 年 8 月 20 日(水) (公財)ひろしま産業振興機構	ルディ・サラフディン 開発促進部長他	7 人

④ 広島日本香港協会を通じた事業展開

国際ビジネス支援センターが事務局を務める広島日本香港協会を通じて、香港・中国を中心とする成長著しいアジア地域とのビジネス支援や相互の投資拡大・経済交流を促進した。

事業内容	実施日	開催場所等	参加者数
通常総会・講演会	平成 26 年 6 月 4 日(水)	オリエンタルホテル広島	33 人
国際法務相談会	平成 26 年 9 月 26 日(金)	シェラトンホテル広島 福山商工会議所	1 人
香港セミナー in 呉	平成 26 年 10 月 16 日(木)	呉商工会議所	30 人
香港セミナー in 尾道	平成 26 年 11 月 21 日(金)	尾道商工会議所	19 人
香港フォーラム 2014	平成 26 年 12 月 1 日(月) ～3 日(水)	香港コンベンション& エキジビションセンター	8 人
ランチセミナー	平成 26 年 12 月 11 日(木)	ANA クラウンプラザホテル広島	14 人
春節意見交換会	平成 27 年 3 月 6 日(金)	リーガロイヤルホテル広島	13 人

### (3) コンサルティング・人材育成

(4,167千円)

#### ① コンサルティング

(負・会費 3,798千円)

ア 県内企業等からの貿易・海外投資等についての各種照会や相談を受け付け、当機構の海外事務所や海外ビジネスサポーターのネットワークを活用するほか、ジェトロ広島貿易情報センター、(独)中小企業基盤整備機構中国本部など関係機関とも連携し、調査回答や情報提供を行った。

イ 海外販路開拓拡大支援事業の商談をサポートするため、日本側出席者への事前研修会の開催や当該商談会への専門家の派遣支援を実施した。

#### ※ 海外ビジネス定期相談会の共催

(独)中小企業基盤整備機構を中心として、広島商工会議所、福山商工会議所及び(株)広島銀行等と地域連携し、中国、ベトナム、インド及びタイ等のビジネスに関する相談会を共催した。

- ・相談企業数：延べ 114社
- ・相談対応者：(独)中小企業基盤整備機構 国際化支援アドバイザー
- ・相談日：延べ 30日

#### ② 国際取引実務研修事業

(会費, 他 369千円)

県内企業の貿易実務者の養成を支援するため、輸出入実務、国際取引契約等、海外取引の入門的な知識から実務に必要な専門知識まで、幅広い内容の貿易実務研修を実施した。

会場	開催日	講師及び内容	受講者数
福山会場 (福山商議所)	平成26年6月 6日(金)及び13日(金)	近畿大学経営学部 教授 勝田 英紀 氏	50人
広島会場 (情報プラザ)	平成26年6月 20日(金)及び27日(金)	わかりやすい貿易実務の基本	45人

**(4) 情報調査・収集提供****(2,271千円)****① セミナー開催等事業****(負・会費・他 398千円)**

## ア セミナーの開催

県内企業の関心の高い経済分野について、専門家や経済団体の職員等を招き、各種セミナー等を主催又は共催により開催した。

名 称	開催日・場所	内 容	参加者数
アジア食品販路 開拓セミナー (共催)	6月10日(火) ひろしまハイビル 21	第1部 アジア食品販路開拓について 日本貿易振興機構(ジェトロ) 広島貿易情報センター 所長 高橋 弘紀 氏  第2部 ハラル認証と日系企業の 動向について NPO 法人 日本ハラル協会 理事 伊藤 健 氏  第3部 マレーシア進出ファンド (株)インスパイア 代表取締役 高槻 亮輔 氏	82人
第1回 中国 ビジネスセミナー	講演会及び相談会 7月17日(木) 18日(金) サテライトキャンパス ひろしま 他	「日本の技術を中国企業へ売る時代」  (株)チャイナワーク 専務取締役 遠藤 誠 氏	講演会 24人 相談会 6人
海外ビジネス 支援セミナー (共催)	7月23日(水)【広島】 ひろしまハイビル 21  7月24日(木)【福山】 福山商工会議所	「為替相場の見通しについて」 ～米ドルなど主要通貨の為替相場動向～  ドイツ証券(株) 調査本部 債券調査部長 田中 泰輔 氏	【広島】 54人  【福山】 33人
海外取引セミナー &相談会 in 東広島 (共催)	7月29日(火) 東広島商工会議所	第1部 セミナー 『～海外取引に興味はあるけど、 どうしたらいいの…～ 「海外取引入門セミナー」』 (独)中小企業基盤整備機構 販路支援部 プロジェクトマネージャー 南 勇 氏  第2部 個別相談会 ① 南 勇 氏 ② ジェトロ広島貿易情報センター アドバイザー 吉永 和馬 氏	セミナー 37人 相談会 7人

名 称	開催日・場所	内 容	参加者数
海外ビジネス 支援セミナー (共催) 《海外情勢報告等 事業へ再掲》	9月16日(火)【福山】 福山商工会議所 9月17日(水)【広島】 ひろしまハイビル 21	第1部 海外展開セミナー 「中小企業の海外展開プロセスと F/Sのポイント」 (独)中小企業基盤整備機構 プロジェクトマネージャー 高橋 英章 氏 第2部 シンガポールセミナー 「環境ハブを目指すシンガポールの 政策と業界動向」 「巨大イスカンダルプロジェクトと 星馬関係のかかわり」 シンガポール・ビジネスサポーター 碓 知子 氏 第3部 インドネシアセミナー 「インドネシアの投資環境」 ～自動車産業を中心とした日系企業動向～ 住友商事(株) 物流保険事業本部 海外工業団地部 部長付 飯島 淳 氏	【福山】 44人 【広島】 62人
第2回 中国 ビジネスセミナー	講演会及び相談会 9月18日(木) 19日(金) サテライトキャンパス ひろしま 他	「中国の政界の実態と日中関係の今後」  (株)チャイナワーク 代表取締役 孫 光 氏	講演会 40人 相談会 32人
ハイテク分野 海外 ビジネスセミナー (共催)	9月29日(月) オリエンタルホテル広島	「オープニングセミナー」  IDEO / Mr.Michael Peng, Managing Director IDEO Tokyo	63人
国際貿易セミナー (共催)	10月3日(金) メルパルク広島	「ロシア貿易の現状・成果と 今後の取り組み」  (株)エル・アイ・ビー 代表取締役 高橋 克弘 氏	95人
中国法律セミナー in 東広島	10月22日(水) サンスクエア東広島	「労働契約法との関わり方」  三浦法律事務所 中国法アドバイザー 葛 虹 氏	20人
オーストラリア ビジネスセミナー	10月31日(金) 広島商工会議所	「オーストラリア市場の魅力について」  マツダ(株) 執行役員グローバル販売 &マーケティング本部長 青山 裕大 氏 ほか	45人

名 称	開催日・場所	内 容	参加者数
第3回 中国 ビジネスセミナー	講演会及び相談会 11月5日(火) 6日(水) サテライトキャンパス ひろしま 他	「日本の製品・商品を中国で販売する」  (株)チャイナワーク 専務取締役 遠藤 誠 氏	講演会 16人 相談会 21人
海外ビジネス 支援セミナー (共催)	12月2日(火)【福山】 福山商工会議所  12月3日(水)【広島】 ひろしまハイビル 21	「為替相場の見通しについて」 ～米ドルなど主要通貨の為替相場動向～  バークレイズ銀行東京支店 為替ストラテジスト 門田 真一郎 氏	【福山】 34人  【広島】 50人
第4回 中国 ビジネスセミナー	講演会及び相談会 2月5日(木) 6日(金) サテライトキャンパス ひろしま 他	「人件費の上がる中国における 労務対策」  (株)チャイナワーク 代表取締役 孫 光 氏  「最新の上海事情」 (公財)ひろしま産業振興機構 広島上海事務所 所長 西尾 麻里 氏	講演会 40人 相談会 23人
海外取引 個別相談会 in 東広島 (共催)	2月5日(木) 東広島商工会議所	[対応講師] (独)中小企業基盤整備機構 中国本部 シニアアドバイザー (海外販路開拓支援) 新田 幹夫 氏 (独)日本貿易振興機構 広島貿易情報センター アドバイザー 吉永 和馬 氏	6人
海外ビジネス 支援セミナー (共催)  《海外情勢報告等 事業へ再掲》	3月3日(火)【広島】 ひろしまハイビル 21  3月4日(水)【福山】 福山商工会議所	第1部 海外展開 セミナー 「ASEANのEPA/FTA, ASEAN共同体について」 (独)中小企業基盤整備機構 国際化支援アドバイザー 林 俊雄 氏  第2部 インドセミナー 「インドの投資環境と 進出企業の直面する課題」 マユールバトラ会計事務所 アソシエイト・ダイレクター 山根 亜紀子 氏  第3部 タイセミナー 「変わるタイ ～今後も魅力ある 投資先でい続けられるのか～」 タイ・バンコクビジネスサポーター M&A Advisory Co., Ltd. Customer Liaison 石間 智子 氏	【広島】 69人  【福山】 44人



イ 国際賛助会員の集いの開催

国際賛助会員の相互交流や情報交換を目的とした交流会を開催した。

会 場	日 時	場 所	参加者数
福山会場	9月16日(火) 17:15～18:45	福山商工会議所ビル1階 喫茶シャノン	34人
広島会場	9月17日(水) 17:30～19:00	リーガロイヤルホテル広島32階 サファイアルーム	52人

② 海外情勢報告等事業

(負・会費 405千円)

広島商工会議所、福山商工会議所、広島銀行など関係機関と連携し、中国をはじめとするアジアのネットワークを中心に、海外事務所委託先職員や海外ビジネスサポーターにより海外進出・海外取引の最新情報等を紹介する報告会等を開催した。

名 称	開催日・場所	内 容	参加者数
海外ビジネス 支援セミナー (共催) 《海外情勢報告等 事業へ再掲》	9月16日(火)【福山】 福山商工会議所  9月17日(水)【広島】 ひろしまハイビル21	第1部 海外展開セミナー 「中小企業の海外展開プロセスと F/Sのポイント」 (独)中小企業基盤整備機構 プロジェ クトマネージャー 高橋英章 氏  第2部 シンガポールセミナー 「環境ハブを目指す シンガポールの政策と業界動向」 「巨大イスカンダルプロジェクトと 星馬関係のかかわり」 シンガポール・ビジネスサポーター 碓 知子 氏  第3部 インドネシアセミナー 「インドネシアの投資環境～自動車 産業を中心とした日系企業動向～」 住友商事(株) 物流保険事業本部 海外工業団地部 部長付 飯島 淳 氏	【福山】 44人  【広島】 62人
海外ビジネス 支援セミナー (共催)	3月3日(火)【広島】 ひろしまハイビル21  3月4日(水)【福山】 福山商工会議所	第1部 海外展開 セミナー 「ASEANのEPA/FTA, ASEAN共同体について」 (独)中小企業基盤整備機構 国際化支援アドバイザー 林 俊雄 氏  第2部 インドセミナー 「インドの投資環境と 進出企業の直面する課題」 マユールバトラ会計事務所 アソシエイト・ダイレクター 山根 亜紀子 氏  第3部 タイセミナー 「変わるタイ ～今後も魅力ある 投資先でい続けられるのか～」 タイ・バンコクビジネスサポーター M&A Advisory Co., Ltd. Customer Liaison 石間 智子 氏	【広島】 69人  【福山】 44人

③ 情報誌等発行事業

(負・他 1,429 千円)

ア 情報誌の発行

各種海外経済情報等を取りまとめた情報誌「HAPEE MAIL」を発行し、定期的に賛助会員企業等に対して有益な情報を提供した。

発行	巻頭ページ内容
4月号	広島上海事務所長 西尾 麻里 氏
5月号	海外事務所及び海外ビジネスサポーター紹介
6月号	「ハイブリッドで支援に取り組みます」 公益財団法人ひろしま産業振興機構 理事 松岡 弘道
7月号	ニューヨーク ビジネスサポーター 今泉 江利子 氏
8月号	「企業の海外展開支援の先にあるもの」 日本貿易振興機構(ジェトロ)広島貿易情報センター 所長 高橋 弘紀 氏
9月号	ホーチミン ビジネスサポーター 石川 幸 氏
10月号	「中小機構の海外展開支援」 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 中国本部 本部長 井上 秀生 氏
11月号	バンコク ビジネスサポーター 富永 勇三 氏
12月号	「インドネシア日系工業団地での産学連携の取組み」 広島大学 産学・地域連携センター 副センター長 橋本 律男 氏
1月号	ジャカルタ ビジネスサポーター 松井 和久 氏
2月号	「広島ブランドの海外プロモーション事業について」 広島市 経済環境局 局長 谷本 睦志 氏
3月号	チェンナイ ビジネスサポーター 田中 啓介 氏

イ 海外進出企業ダイレクトリーの更新発行

県内企業の海外進出状況を調査し、海外事業所等の概要（名称、所在地、連絡先、主要製品・取扱品等）を取りまとめて発行した。

発行	発行部数	掲載企業
9月	800部	県内に本社又は事業所を有する企業のうち、海外拠点を有しており公表を承諾した企業

#### ④ 国内ネットワーク事業

(負・会費 39 千円)

##### ア 国内での連携

企業に対する支援事業を効果的に行うため、ジェトロ広島貿易情報センター、(独)中小企業基盤整備機構中国本部、県内商工会議所及び広島銀行等と地域連携を図りながら事業に取り組むとともに、県内外の公的支援サービス機関や外国政府機関等とも連携を図った。

##### イ 企業ニーズ調査

賛助会員企業への訪問及びアンケート調査等により企業ニーズを把握するとともに、そのニーズを反映した事業展開を図った。

- ・調査時期：平成 26 年 12 月
- ・回答数：53 企業・団体
- ・回答率：24.8%

<アンケート結果の概要>

項目	平成 26 年度調査	平成 25 年度調査
関心の高い地域	1. タイ (17) 2. ベトナム (14) 3. 中国 (12) 4. インドネシア (11)	1. 中国 (26) 2. タイ (23) 3. ベトナム (17) 4. インドネシア (15)
その地域の関心事	1. 市場規模・動向 (32) 2. 流通事情 (19) 3. 税制・法律 (18) 4. 日系企業の進出状況, 国民性・地域性 (各 16)	1. 市場規模・動向 (49) 2. 労働力事情 (23) 3. 税制・法律 (23) 4. 流通事情 (22)
サポーター設置 希望地域	1. ミャンマー (7) 2. メキシコ (4) 3. 中国 (4) 4. アメリカ (3)	1. ミャンマー (9) 2. カンボジア (5) 3. インド (4) 3. メキシコ (4)
ミッション派遣先 希望地域	1. ミャンマー (8) 2. ベトナム (7) 3. タイ (7) 4. 中国, インドネシア, インド (各 6)	1. 台湾 (7) 2. シンガポール (6) 3. マレーシア (6) 4. 中国, タイ, インドネシア, ミャンマー, メキシコ (各 4)

## 6 産業振興施設の運営

(403, 499 千円)

### (1) 産業支援施設の運営

(403, 499 千円)

施設の効用を最大限発揮するとともに、管理経費の削減を図るという「指定管理者制度」の趣旨に沿った、より効果的、効率的な施設運営に努めていく。

#### ① 産業会館管理運営事業

(自 285, 062 千円)

施設の改修など利用者サービスの一層の向上を図るとともに、施設の効率的・効果的な運営など会館の適正な管理運営に努めた。

平成 26 年度の利用実績(利用料金合計)は、東館における耐震補強工事(平成 26 年 12 月～平成 27 年 3 月)による休館にもかかわらず微減(△0.5%)に留まった。

○ 利用実績

月別	展示場								駐車場		合計
	本館・東館			西館			計				
	日数 (日)	件数 (件)	利用料金 収入(円)	日数 (日)	件数 (件)	利用料金 収入(円)	件数 (件)	利用料金 収入(円)	台数 (件)	利用料金 収入(円)	利用料金 収入(円)
4	23	14	10,643,569	20	13	8,260,939	27	18,904,508	13,677	8,866,050	27,770,558
5	18	16	6,469,252	24	11	8,542,692	27	15,011,943	14,709	8,278,850	23,290,793
6	26	27	7,557,742	28	21	8,271,199	48	15,828,941	17,610	9,655,500	25,484,441
7	24	22	8,475,065	29	17	14,989,515	39	23,464,580	20,308	12,109,750	35,574,330
8	19	13	2,741,876	22	14	5,518,937	27	8,260,813	12,338	7,397,250	15,658,063
9	25	16	11,053,399	28	23	13,609,941	39	24,663,340	19,093	11,514,750	36,178,090
10	31	24	15,501,722	30	18	18,064,934	42	33,566,656	20,282	12,366,600	45,933,256
11	28	23	9,698,568	26	19	12,897,285	42	22,595,853	21,833	12,705,450	35,301,303
12	2	2	131,320	21	13	9,169,465	15	9,300,785	15,012	7,021,100	16,321,885
1	3	2	263,096	27	14	10,376,671	16	10,639,767	11,387	6,523,800	17,163,567
2	12	8	743,052	25	16	10,331,831	24	11,074,883	13,503	7,922,350	18,997,233
3	11	8	447,480	26	17	13,147,240	25	13,594,720	15,112	7,923,700	21,518,420
計	222	175	73,726,141	306	196	133,180,648	371	206,906,789	194,864	112,285,150	319,191,939

② 産業技術交流センター等管理運営事業

(県・自 118,437 千円)

公共団体の事務室利用及び商工業者、産業関係諸団体への研修室等の貸出しなどにより、県内産業の振興に資する目的を一層増進させるため「産業技術交流センター」の適正な管理運営を行っている。併せて「県立図書館」、「県立文書館」及び「県立生涯学習センター」について、県から委託を受けて一体的な管理にあたっている。

○ 利用実績

月別	利用件数							会場使用料 収入(円) A	駐車場収入 (円) B	A + B
	第1 研修室	第2 研修室	第3 研修室	会議室	多目的 ホール	視聴覚 研修室	計			
4	18	12	18	11	16	11	86	1,155,500	898,650	2,054,150
5	23	24	17	8	19	18	109	1,365,000	1,069,500	2,434,500
6	22	24	28	14	22	24	134	1,958,000	1,638,000	3,596,000
7	22	21	25	17	23	26	134	1,926,500	1,337,100	3,263,600
8	18	21	20	12	19	20	110	1,544,500	998,100	2,542,600
9	26	25	27	20	23	18	139	1,870,000	1,213,800	3,083,800
10	22	23	26	20	23	26	140	1,863,500	1,138,350	3,001,850
11	22	21	18	14	29	22	126	1,849,000	1,329,750	3,178,750
12	14	16	16	14	19	19	98	1,397,000	768,300	2,165,300
1	17	16	19	19	17	21	109	1,437,500	1,016,250	2,453,750
2	17	20	21	22	25	20	125	1,762,500	1,333,350	3,095,850
3	14	10	12	14	19	16	85	1,138,500	955,050	2,093,550
計	235	233	247	185	254	241	1,395	19,267,500	13,696,200	32,963,700